



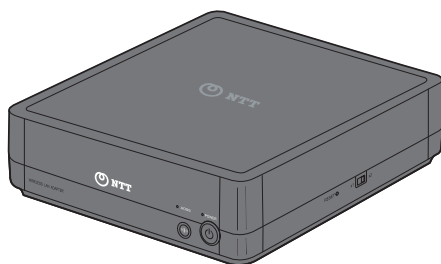
# Web Caster FT-STE-Bna/g

## 取扱説明書

このたびは、Web Caster FC-STE-Bna/gをご利用いただきまして、まことにありがとうございます。

ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。

お読みになったあとも、本商品のそばなどいつも手もとに置いてお使いください。



技術基準適合認証品






# 安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危険や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書を紛失または損傷したときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店で求めください。

## 本書中のマーク説明

 <b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 <b>お願い</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
 <b>お知らせ</b>	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。
 <b>ワンポイント</b>	この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便利な内容を示しています。

## 厳守事項

### ID とパスワードの取り扱いについて

ユーザーID とパスワードはお客様の大切な個人情報です。入力には必ずお客様自身で行ってください。

### ■取扱説明書の内容について

機能追加などにより本書の内容は予告なく変更されることがあります。機能追加や変更などに関するサポート情報につきましては、以下のホームページの更新情報を定期的に関連していただくことを推奨します。

当社ホームページ:

[NTT 東日本] <http://web116.jp/ced/>

[NTT 西日本] <http://www.ntt-west.co.jp/kiki/>

## ご使用にあたって

本商品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。本商品は家庭環境で使用することを目的としていますが、本商品がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。  
取扱説明書にしたがって正しい取り扱いをしてください。

ご使用の際は取扱説明書にしたがって正しい取り扱いをしてください。  
本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。  
This equipment is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.  
本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた損害や万一本商品に登録された情報内容が消失してしまうことなどの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品に登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いいたします。  
本商品を設置するための配線工事および修理には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は、違法となり、また事故のもととなりますので絶対におやめください。  
本書に、他社商品の記載がある場合、これは参考を目的としたものであり、記載商品の使用を強制するものではありません。  
本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社のサービス取扱所へお申し付けください。  
この取扱説明書、ハードウェア、ソフトウェアおよび外観の内容について将来予告なしに変更することがあります。

### 【廃棄（または譲渡、返却）される場合の留意事項】

本商品は、お客様固有のデータを登録または保持可能な商品です。本商品内のデータ流出などによる不測の損害を回避するために、本商品を廃棄（または譲渡、返却）される際には、取扱説明書をご覧のうえ、本商品内に登録または保持されたデータを消去くださいますようお願いいたします。

記載している画面はイメージを説明したものです。実際の画面と相違している場合がありますのでご注意ください。また、機能向上のため画面は予告なく変更される場合があります。

Microsoft®、Windows®、Windows Vista® は米国 Microsoft® Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Windows® 2000 は、Microsoft® Windows® 2000 professional operating system の略です。

Windows® XP は、Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system および Microsoft® Windows® XP Professional operating system の略です。

Windows Vista® は、Microsoft® Windows Vista® Home Basic operating system、Microsoft® Windows Vista® Home Premium operating system、Microsoft® Windows Vista® Business operating system および Microsoft® Windows Vista® Ultimate operating system の各日本語版かつ 32 ビット (x86) 版の略です。

Mac、Macintosh は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。

AOSS™ は株式会社バッファローの商標です。

その他、各会社名、各製品名は各社の商標または登録商標です。

付属品の CD-ROM は日本語 OS 以外の動作保証をしていません。

付属品の CD-ROM はソフトウェアのバックアップとして保有する場合に限り、複製することができます。また、ソフトウェアについてのいかなる変更も禁止とし、それに起因する障害については当社は一切の責任を負いません。

® マークおよび ™ 表記については本文中に明記しません。

## 警告

### 設置場所

#### 風呂、シャワー室への設置禁止

風呂場やシャワー室などでは使用しないでください。  
漏電して、火災・感電の原因となります。



#### 水のかかる場所への設置禁止

水のかかる場所で使用したり、水にぬらすなどして使用しないでください。

漏電して、火災・感電の原因となります。



本商品や電源アダプタ（電源プラグ）のそばに、水や液体の入った花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品などの容器、または小さな金属類を置かないでください。本商品や電源アダプタ（電源プラグ）に水や液体がこぼれたり、小さな金属類が中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。



本商品や電源アダプタ（電源プラグ）を次のような環境に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。

- ・屋外、直射日光が当たる場所、暖房設備やボイラーの近くなどの温度が上がる場所
- ・調理台のそばなど、油飛びや湯気の当たるような場所
- ・湿気の多い場所や水・油・薬品などのかかるおそれがある場所
- ・ごみやほこりの多い場所、鉄粉、有毒ガスなどが発生する場所
- ・製氷倉庫など、特に温度が下がる場所



本商品を自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くに置かないでください。

本商品からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となることがあります。




**警告**
**こんなときは**
**発煙した場合**

万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。電源アダプタ（電源プラグ）を抜いて、煙が出なくなるのを確認し、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。


**水が装置内部に入った場合**

万一、本商品やケーブルの内部に水などが入った場合は、すぐに電源アダプタ（電源プラグ）を電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると漏電して、火災・感電の原因となります。


**異物が装置内部に入った場合**

本商品の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに電源アダプタ（電源プラグ）を電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。



そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

**電源アダプタの取り扱い注意**

付属の電源アダプタ以外を使用したり、付属の電源アダプタを他の製品に使用したりしないでください。火災・感電の原因となることがあります。



また、電源アダプタに物を載せたり、掛けたりしないでください。過熱し、火災・感電の原因となることがあります。

**電源アダプタの設置の注意**

電源アダプタは風通しの悪い狭い場所（収納棚や本棚の後ろなど）に設置しないでください。過熱し、火災や破損の原因となることがあります。



また、電源アダプタ本体を宙吊りに設置しないでください。電源プラグと電源コンセント間に隙間が発生し、ほこりによる火災が発生する可能性があります。

電源アダプタ（電源プラグ）は容易に抜き差し可能な電源コンセントに差し込んでください。

**電源コードが傷んだ場合**

電源コードが傷んだ（芯線の露出・断線など）状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。すぐに電源アダプタ（電源プラグ）を電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。



## 警告

### 電源コードの取り扱い注意

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。火災・感電の原因となります。

また、重い物を載せたり、加熱したりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。



### 延長コード

電源アダプタ（電源プラグ）のコードには、延長コードは使わないでください。火災の原因となることがあります。



### 破損した場合

万一、落としたり、破損した場合は、すぐに電源アダプタ（電源プラグ）を電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。



### 異常音がしたり、キャビネットが熱くなっている場合

本商品から異常音がしたり、キャビネットが熱くなっている状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源アダプタ（電源プラグ）を電源コンセントから引き抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。



## 禁止事項

### たこ足配線の禁止

本商品の電源コードは、たこ足配線にしないでください。たこ足配線にするとテーブルタップなどが過熱・劣化し、火災の原因となります。



### 商用電源以外の使用禁止

AC100 V  $\pm$  10 V (50/60 Hz) の商用電源以外では絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となります。



差込口が2つ以上ある壁などの電源コンセントに他の電気製品の電源アダプタ（電源プラグ）を差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。火災・感電の原因となります。



本商品は家庭用の電子機器として設計されております。人命に直接関わる医療機器や、極めて高い信頼性を要求されるシステム（幹線通信機器や電算機システムなど）では使用しないでください。



## 警告

### 分解・改造の禁止

本商品のキャビネットは外さないでください。感電の原因となることがあります。キャビネットを開けられた場合は、本商品の保証対象外といたします。指定以外の内部の点検・調整・清掃・修理は、当社のサービス取扱所にご連絡ください。



### ぬらすことの禁止

本商品や電源アダプタ（電源プラグ）、ケーブルに水が入ったりしないよう、また、ぬらさないようご注意ください。漏電して火災・感電の原因となります。



### ぬれた手でのご操作禁止

ぬれた手で本商品や電源アダプタ（電源プラグ）、ケーブルを操作したり、接続したりしないでください。感電の原因となります。



## その他のご注意

### 異物を入れないための注意

本商品やケーブルの上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな貴金属を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。



航空機内や病院内などの無線機器の使用を禁止された区域では、本商品の電源を切ってください。電子機器や医療機器に影響を与え、事故の原因となります。



本商品は、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や心臓ペースメーカーなどの近くに設置したり、近くで使用したりしないでください。電子機器や心臓ペースメーカーなどが誤動作するなどの原因となることがあります。



また、医療用電子機器の近くや病院内など、使用を制限された場所では使用しないでください。

本商品を医療機器や高い安全性が要求される用途では使用しないでください。



人が死亡または重傷を負う可能性があり、社会的に大きな混乱が発生する恐れがあります。

## 注 意

### 設置場所

#### 火気のそばへの設置禁止

本商品やケーブルや電源コードを熱器具に近づけないでください。ケースや電源コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。



#### 温度の高い場所への設置禁止

直射日光の当たるところや、温度の高いところ（40℃以上）、発熱する装置のそばに置かないでください。内部の温度が上がると、火災の原因となることがあります。



#### 温度の低い場所への設置禁止

本商品を製氷倉庫など特に温度が下がるところに置かないでください。本商品が正常に動作しないことがあります。



#### 湿度の高い場所への設置禁止

風呂場や加湿器のそばなど、湿度の高いところ（湿度 85%以上）では設置および使用はしないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。



#### 油飛びや湯気の当たる場所への設置禁止

調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



#### 不安定な場所への設置禁止

ぐらついた台の上や傾いた所、振動、衝撃の多い場所など、不安定な場所に置かないでください。

また、本商品の上に重い物を置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。



本商品を逆さまに置かないでください。



#### 通風孔をふさぐことの禁止

本商品の通風孔をふさがしないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。次のような使いかたはしないでください。



- 横向きに寝かせる
- 収納棚や本棚などの風通しの悪い狭い場所に押し込む
- じゅうたんや布団の上に置く
- テーブルクロスなどを掛ける
- 毛布や布団をかぶせる



## 注 意

### 重ね置き禁止

本商品を重ね置きしないでください。重ね置きすると内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。



温度変化の激しい場所（クーラーや暖房機のそばなど）に置かないでください。本商品やケーブルの内部に結露が発生し、火災・感電の原因となります。



屋外には設置しないでください。屋外に設置した場合の動作保証はいたしません。



塩水がかかる場所、亜硫酸ガス、アンモニアなどの腐食性ガスが発生する場所で使用しないでください。故障の原因となることがあります。



## 禁止事項

### 乗ることの禁止

本商品に乗らないでください。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。壊れてけがの原因となることがあります。



高い信頼性を要求される、幹線通信機器や電算機システムでは使用しないでください。



社会的に大きな混乱が発生する恐れがあります。

## 電源

### プラグの取り扱い注意

電源アダプタ（電源プラグ）は電源コンセントに確実に差し込んでください。抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



電源アダプタ（電源プラグ）の金属部に金属などが触れると火災、感電の原因となります。

## ⚠ 注意

### 電源アダプタ（電源プラグ）の清掃

電源アダプタ（電源プラグ）と電源コンセントの間のほこりは、定期的（半年に1回程度）に取り除いてください。火災の原因となることがあります。

清掃の際は、必ず電源アダプタ（電源プラグ）を電源コンセントから抜いてください。火災・感電の原因となることがあります。



### 長期不在時の注意

長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源アダプタ（電源プラグ）を電源コンセントから抜いてください。



機器の電源の入れ直しは、10秒間以上おいてから行ってください。本商品が正常に動作しない場合があります。



## その他のご注意

### 移動させるときの注意

移動させる場合は、電源アダプタ（電源プラグ）を電源コンセントから抜き、外部の接続線を外したことを確認のうえ、行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



### 雷のときの注意

落雷の恐れのあるときは、必ず電源アダプタ（電源プラグ）を電源コンセントから抜いてご使用をお控えください。

落雷時に、火災、感電、故障の原因となることがあります。

雷が鳴りだしたら、電源コードに触れたり、周辺機器の接続をしたりしないでください。落雷による感電の原因となります。



STOP

お願い

## 設置場所

本商品を安全に正しくお使いいただくために、次のような所への設置は避けてください。

- ほこりや振動が多い場所
- 気化した薬品が充満した場所や、薬品に触れる場所
- ラジオやテレビなどのすぐそばや、強い磁界を発生する装置が近くにある場所
- 特定無線局や移動通信体のある屋内
- 盗難防止装置など 2.4 GHz 周波数帯域を利用している装置のある屋内
- 高周波雑音を発生する高周波ミシン、電気溶接機などが近くにある場所

本商品を電気製品・AV・OA 機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください。(電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など)

- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通話ができなくなることがあります。(特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります。)
- テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 放送局や無線局などが近く、雑音が大きいつきは、本商品の設置場所を移動してみてください。

本商品をコードレス電話機やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合があります。

無線 LAN アクセスポイントと無線 LAN 端末の距離が近すぎるとデータ通信でエラーが発生する場合があります。1m 以上離してお使いください。

本商品とコードレス電話機や電子レンジなどの電波を放射する装置との距離が近すぎると通信速度が低下したり、データ通信が切れる場合があります。また、コードレス電話機の通話にノイズが入ったり、発信・着信が正しく動作しない場合があります。このような場合は、お互いを数メートル以上離してお使いください。

本商品の隙間から虫（ゴキブリなど）が入ると、故障の原因となることがあります。

- 厨房や台所などに設置するときは、虫が入らないようにご注意ください。

### 禁止事項

動作中にケーブル類が外れたり、接続が不安定になると誤動作の原因となり、大切なデータを失うことがあります。動作中は、コネクタの接続部には絶対に触れないでください。

落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。

本商品は家庭用の電子機器として設計されております。本商品にパソコンなどの電子機器を非常に多く接続し、通信が集中した場合に、本商品が正常に動作できない場合がありますのでご注意ください。

### 日頃のお手入れ

本商品のお手入れをする際は、安全のため必ず電源アダプタ（電源プラグ）を電源コンセントから抜いて行ってください。

汚れたら、乾いた柔らかい布でふき取ってください。汚れのひどいときは、中性洗剤を含ませた布でふいたあと、乾いた布でふき取ってください。化学ぞうきんの使用は避けてください。ただし、コネクタ部分はよくしぼった場合でもぬれた布では、絶対にふかないでください。

ベンジン、シンナーなどの有機溶剤、アルコールは絶対に使用しないでください。変形や変色の原因となることがあります。

本商品に殺虫剤などの揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール、粘着テープなどを長時間接触させないでください。変形や変色の原因となることがあります。

## ご利用前の注意事項

### 通信に関する注意事項

お客様宅内での接続環境により、最大通信速度が得られない場合や、通信速度が変動する状態または通信が利用できない状態となる場合があります。

インターネット常時接続をご利用の場合、ネットワークを介して外部からの不正侵入および情報搾取などの危険が増えます。必要に応じて、お客様のパソコン上にファイアウォールのソフトウェアをインストールするなどの対応をお願いいたします。

### お客様情報に関する注意事項

本商品は、お客様固有のデータを登録または保持可能な商品です。本商品内のデータが流出すると不測の損害を受ける恐れがありますので、データの管理には十分お気をつけください。

本商品を廃棄（または譲渡、返却など）される際は、本商品を初期化することにより、本商品内のデータを必ず消去してください。

本商品の初期化は、本書に記載された初期化方法の手順にしたがって実施してください。

### 無線 LAN に関する注意事項

最大 300 Mbps（規格値）、最大 54 Mbps（規格値）や最大 11 Mbps（規格値）は、IEEE802.11 の無線 LAN 規格の理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度（実効値）を示すものではありません。

無線 LAN の伝送距離や伝送速度は、周囲の環境条件（通信距離、障害物・電子レンジなどの電波環境要素、使用するパソコンの性能、ネットワークの使用状況など）により大きく変動します。

IEEE802.11aの屋外での使用は電波法により禁止されています。

## 電波に関するご注意

### 無線 LAN 機器の電波に関するご注意

本商品を IEEE802.11b、IEEE802.11g で利用時は、2.4GHz 帯域の電波を利用しており、この周波数帯では電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用構内無線局、および免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下、「他の無線局」と略す）が運用されています。

1. 本商品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本商品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、速やかに本商品の使用チャネルを変更するか、使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の放射を停止）してください。
3. その他、電波干渉の事例が発生し、何かお困りのことが起きた場合には、本書の裏表紙に記載のお問い合わせ先へご連絡ください。

本商品を IEEE802.11a で利用時は、5.2GHz 帯域の電波を使用しており、屋外での使用は電波法により禁じられています。

本商品は、日本国内でのみ使用できます。

次の場所では、電波が反射して通信できない場合があります。

- ・強い磁界、静電気、電波障害が発生するところ（電子レンジ付近など）
- ・金属製の壁（金属補強材が中に埋め込まれているコンクリートの壁も含む）の部屋
- ・異なる階の部屋どうし

本商品と同じ無線周波数帯の無線機器が、本商品の通信可能エリアに存在する場合、転送速度の低下や通信エラーが生じ、正常に通信できない可能性があります。

本商品をコードレス電話機やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合があります。

本商品を 5.2GHz 帯で使用する場合、屋外で使用しないでください。法令により 5.2GHz 無線機器を屋外で使用することは禁止されているため、屋外で使用する場合は、あらかじめ 5.2GHz 帯の電波を無効にしてください。

IEEE802.11b/g			
IEEE802.11a			
J52	W52	W53	W56

J52：使用可能なチャンネルは、36/40/44/48ch です。

J53：使用可能なチャンネルは、52/56/60/64ch です。

J56：使用可能なチャンネルは、100/104/108/112/116/120/124/128/132/136/140ch です。

※電波法により、W52、W53は屋外使用禁止です。

本商品は、技術基準適合証明を受けていますので、以下の事項を行うと法律で罰せられることがあります。

- ・本商品を分解／改造すること

本商品は、他社無線 LAN カードやパソコン内蔵の無線との動作を保証するものではありません。

本商品は 2.4GHz 全帯域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。変調方式として DS-SS 方式および OFDM 方式を採用しており、与干渉距離は 40m です。

本商品に表示した 

2.4	DS/OF	4
-----	-------	---

 は、次の内容を示します。

2.4	使用周波数帯域	2.4GHz 帯
DS/OF	変調方式	DS-SS および OFDM 方式
4	想定干渉距離	40m 以下
■ ■ ■	周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ、移動体識別装置の帯域を回避可能であること

## 無線 LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコンなどと無線 LAN アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

### 通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、ID やパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報、メールの内容などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

### 不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）、特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流したり、傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）、コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線 LAN カードや無線 LAN アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線 LAN 製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

無線 LAN 機器は、購入直後の状態においては、セキュリティに関する設定が行われていない場合があります。

したがって、お客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、無線 LAN カードや無線 LAN アクセスポイントをご使用になる前に、必ず無線 LAN 機器のセキュリティに関するすべての設定をマニュアルにしたがって行ってください。

なお、無線 LAN の仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもありえますので、ご理解のうえ、ご使用ください。

セキュリティの設定などについて、ご不明な点があれば、本書の裏表紙に記載のお問い合わせ先へご連絡ください。

当社では、お客様がセキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解したうえで、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。

セキュリティ対策を行わず、あるいは、無線 LAN の仕様上やむをえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社はこれによって生じた損害に対する責任はいっさい負いかねますのであらかじめご了承ください。

# MEMO





# 目次

## 1 はじめに ..... 17

---

おもな特長.....	17
動作環境.....	18
パッケージ内容.....	19
各部の名称とはたらき.....	21

## 2 無線親機との接続 ..... 25

---

無線親機との接続例.....	25
接続のながれ.....	27
AOSS を使って接続する場合.....	27
かんたん設定ファイルを使って接続する場合.....	28
無線親機を検索して接続する場合.....	29
無線親機との接続 (AOSS).....	30
AOSS による無線親機との接続.....	30
パソコン等との接続.....	33
無線親機との接続 (かんたん設定ファイル).....	34
設定用パソコンとの接続.....	34
設定用パソコンへの IP アドレスの割り当て.....	36
かんたん設定ファイルによる無線親機との接続.....	43
設定用パソコンの IP アドレス設定の変更.....	46
無線親機との接続 (手動接続).....	47
設定用パソコンとの接続.....	47
設定用パソコンへの IP アドレスの割り当て.....	49
検索による無線親機との接続.....	56
設定用パソコンの IP アドレス設定の変更.....	60
インターネットへの接続 (接続確認).....	61

## 3 設定画面の使いかた ..... 65

---

設定画面とは.....	65
設定画面を表示する.....	66
設定用パソコンへの IP アドレスの割り当て.....	66
設定画面の表示.....	73
メニュー構成.....	75

アドレス設定 .....	76
本体アドレス設定 .....	76
無線設定 .....	77
AOSS .....	77
無線基本 .....	78
管理設定 .....	81
本体 / パスワード .....	81
初期化 / 再起動 .....	82
ファームウェア更新 .....	83
機器診断 .....	84
システム情報 .....	84

## **4 困ったときは ..... 85**

---

正常に通信できなくて困ったとき .....	85
本商品の設定画面が表示できなくて困ったとき .....	86
その他の設定で困ったとき .....	87

## **5 付録..... 89**

---

製品仕様 .....	89
ケーブル仕様 .....	91
ツイストペアケーブルとポート仕様 .....	91
初期設定一覧 .....	93
用語集 .....	94
保守サービスのご案内 .....	96
設定内容一覧表 .....	97
索引 .....	98

# 1

## はじめに

### おもな特長

本商品のおもな特長は次のとおりです。

#### **Draft IEEE802.11n、IEEE802.11a/b/g 対応**

伝送方式として、5.2～5.6GHz MIMO-OFDM/OFDM方式、2.4GHz MIMO-OFDM/OFDM方式、2.4GHz DS-SS 方式を採用。Draft IEEE802.11n や IEEE802.11a/b/g 規格に対応した無線機器との間でデータ通信ができます。

※ 5.2～5.6GHz と 2.4GHz は、同時使用可能です。

#### **倍速モードを搭載**

2つのチャンネル(通信帯域)を使用して無線通信を高速化する倍速モードを搭載。規格上 300Mbps の高速通信を実現します。

#### **AOSS 機能**

バッファロー社が開発した AOSS (AirStation One-Touch Secure System) 機能を搭載。ワンタッチで無線機器同士の接続と暗号化を自動的に行うことができます。

#### **セキュリティ機能**

本商品は、以下のセキュリティ機能を搭載しています。

- AOSS
- WPA-PSK(TKIP/AES)
- WPA2-PSK(TKIP/AES)
- WEP(128/64bit)

#### **2 × 3 MIMO 方式アンテナ**

2 × 3 MIMO 方式アンテナを使用しているため、安定した通信が可能です。

#### **100BASE-TX/10BASE-T 対応スイッチングハブを搭載**

背面に 100BASE-TX/10BASE-T に対応したスイッチングハブを搭載しているため、パソコンやデジタル家電を接続し、高速通信を行うことができます。

## 動作環境

本商品の動作環境は次のとおりです。

### 対応 OS

Windows Vista(32bit)/XP(32bit)/2000、Mac OS X

※ Windows Vista は、Home Basic/Home Premium/Business/Ultimate に対応しています。

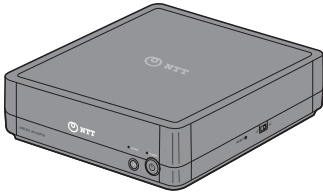
### 対応ブラウザ

Internet Explorer 6.0 以降

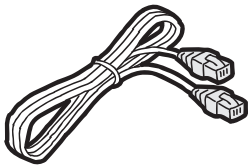
Safari 3.0 以降(Mac OS Xのみ)

## パッケージ内容

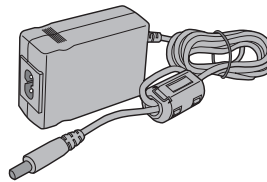
パッケージには、次のものが梱包されています。万が一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。



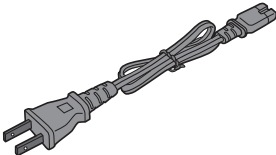
無線子機 (Web Caster FT-STE-Bna/g) 本体 ..... 1 台



LAN ケーブル (ストレート) ..... 1 本



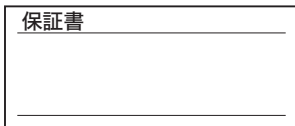
AC アダプタ ..... 1 個



AC ケーブル ..... 1 本



取扱説明書 (本書) ..... 1 冊

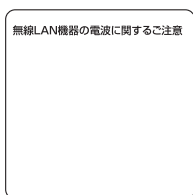


保証書 ..... 1 枚

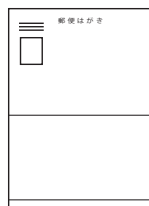


通信機器お取扱相談センターシール ..... 1 枚

## 第1章 はじめに



無線注意ラベル..... 1枚



アンケートはがき..... 1枚



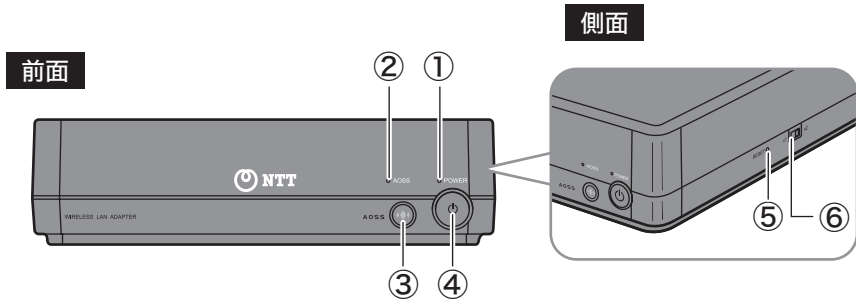
### ワンポイント

- 別紙で追加情報が添付されている場合は、必ず参照してください。
- 本商品は、GPLの適用ソフトウェアを使用しており、本商品を購入された方は、これらのソースコードの入手、改変、再配布の権利があります。詳細は、以下のホームページをご覧ください。

【NTT 東日本】 <http://web116.jp/ced/>

【NTT 西日本】 <http://www.ntt-west.co.jp/kiki/>

## 各部の名称とはたらき



## ① POWER ランプ

点灯(青) : 起動完了時  
 消灯 : 電源 OFF 時

点滅(青) : 起動準備中

点滅回数により本商品の状態を示します。

状態	内容	状態
1 回点滅(赤) <sup>※1</sup>	RAM 異常	内部メモリの読み書きができません。
2 回点滅(赤) <sup>※1</sup>	フラッシュ ROM 異常	フラッシュメモリの読み書きができません。
3 回点滅(赤) <sup>※1</sup>	有線 LAN 異常	有線 LAN コントローラが故障しています。
4 回点滅(赤) <sup>※1</sup>	無線 LAN 異常	無線 LAN コントローラが故障しています。
連続点滅(赤) <sup>※2</sup>	ファームウェア更新中 設定保存中	ファームウェアを更新しています。 設定を保存しています。

- ※1 一度、AC アダプタをコンセントから抜いて、しばらくしてから再度差し込んでください。再びランプが点滅している場合は、故障受付にご連絡ください。
- ※2 ファームウェア更新中と設定保存中は、絶対に AC アダプタをコンセントから抜かないでください。本商品が故障する恐れがあります。

② AOSS ランプ(青)

- 点灯 :暗号化設定が完了し、無線親機に接続されている状態  
(AOSS または手動で暗号化設定をした場合)
- 2回点滅 :セキュリティキー交換処理を行える状態(AOSS 待機中)
- 連続点滅 :セキュリティキー交換処理に失敗(AOSS 失敗)、または暗号化設定をしているが無線親機に接続していない状態。
- 消灯 :暗号化設定がされていない状態

③ AOSS ボタン(青)

本商品の電源を入れた状態で、AOSS ランプが点滅するまで(約 3 秒間)スイッチを押すと、無線親機とセキュリティキー交換処理を行える状態(AOSS 動作状態)になります。

④ POWER ボタン

本商品の電源を ON/OFF します。  
※ POWER ボタンは、カチッと音がするまで押してください。

⑤設定初期化スイッチ

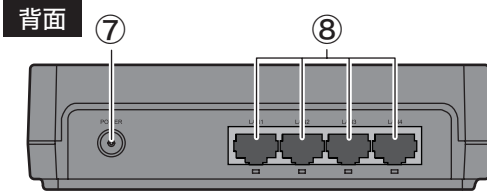
本商品の電源を入れた状態で、POWER ランプが赤色に点灯するまで(約 3 秒間)スイッチを押し続けると、本商品の設定が初期化されます。

⑥倍速スイッチ

無線規格の倍速モード帯域を切り替えます。

- x1: 通常モード(20MHz)で通信します。  
最大 144Mbps で通信できます。
- x2: 倍速モード(40MHz)で通信します。  
最大 300Mbps で通信できます。





⑦ DC コネクタ

付属の AC アダプタを接続します。

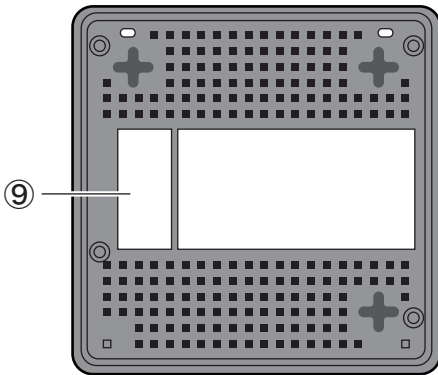
⑧ LAN ポート

デジタル家電 / ゲーム機 / パソコンなどを接続します。

LAN ランプ(緑)

点灯:リンク時 点滅:通信時

底面



⑨ MAC アドレス

本商品の MAC アドレスが記載されています。

# MEMO

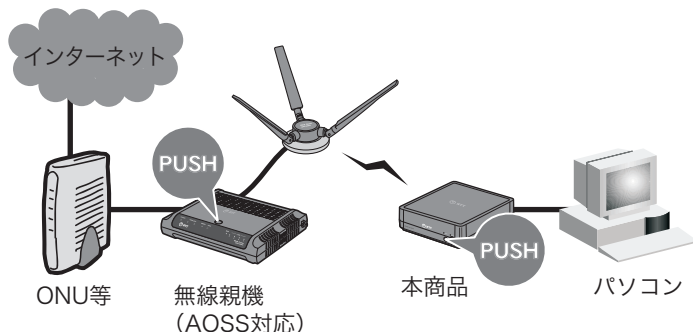
## 2

## 無線親機との接続

## 無線親機との接続例

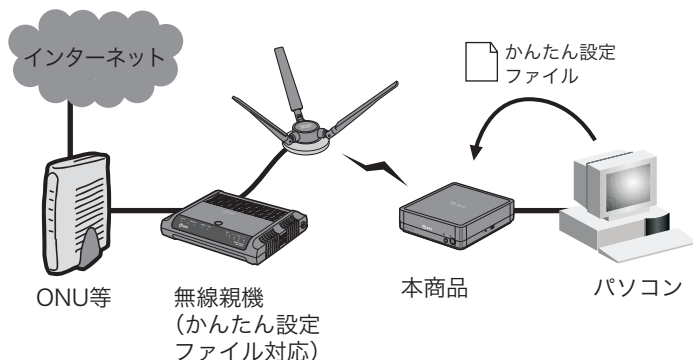
本商品を取り付けたパソコンと無線親機との接続は、以下の3通りの方法があります。

## AOSSを使って接続する場合



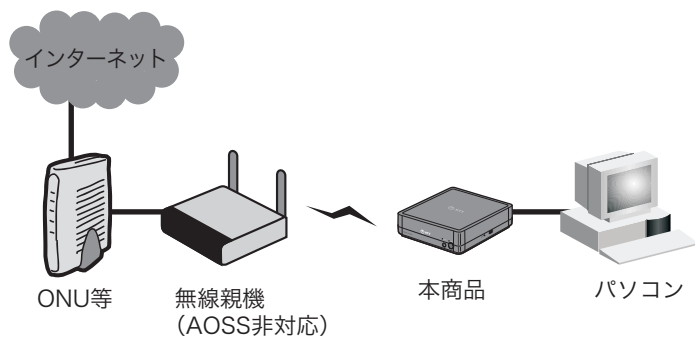
接続先の無線親機がAOSSに対応している場合は、無線親機のAOSSボタンと本商品のAOSSボタンを押して接続します。

## 「かんたん設定ファイル」を使って接続する場合



接続先の無線親機の「かんたん設定ファイル」がお手元にある場合は、本商品にファイルを読み込ませて接続します。

無線親機を検索して接続する場合



接続先の無線親機がAOSSに対応していなかったり、「かんたん設定ファイル」がお手元にはない場合は、本商品と接続したパソコンで無線親機を検索し、無線親機に設定されている暗号化キーを使って接続します。

## 接続のながれ

### AOSS を使って接続する場合

AOSS を使って接続する場合は、以下のながれに沿って設定を行ってください。

本商品のAOSSボタンを押す(P★★)



接続先の無線親機のAOSSボタンを押す(P★★)



本商品とパソコン等をLANケーブルで接続する(P★★)



設定完了

## かんたん設定ファイルを使って接続する場合

かんたん設定ファイルを使って接続する場合は、以下のながれに沿って設定を行ってください。

本商品と設定用パソコンをLANケーブルで接続する  
(P★★)



設定用パソコンにIPアドレスを割り当てる(P★★)



本商品に「かんたん設定ファイル」を読み込ませて  
親機に接続する(P★★)



設定用パソコンのIPアドレス設定を元に戻す(P★★)



設定完了

## 無線親機を検索して接続する場合

無線親機を検索して接続する場合は、以下のながれに沿って設定を行ってください。

接続先の無線親機に設定されているSSIDと暗号化の設定を確認する



本商品と設定用パソコンをLANケーブルで接続する (P★★)



設定用パソコンにIPアドレスを割り当てる (P★★)



本商品の設定画面から接続先の無線親機を検索し、暗号を入力して接続する (P★★)



設定用パソコンのIPアドレス設定を元に戻す (P★★)



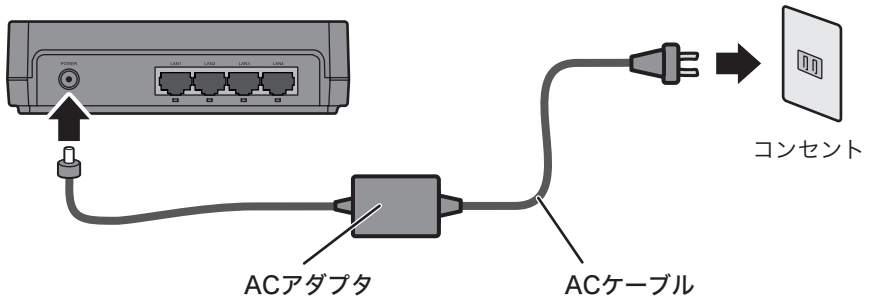
設定完了

## 無線親機との接続 (AOSS)

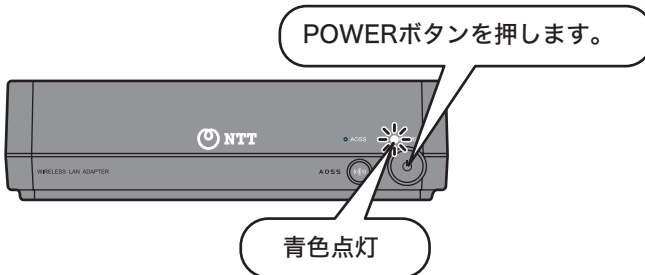
### AOSS による無線親機との接続

接続先の無線親機が AOSS に対応している場合は、以下の手順で接続を行います。

- 1 付属の AC アダプタと AC ケーブルを接続し、本商品とコンセントに接続します。



- 2 本商品前面の POWER ボタンをカチッと音がするまで押して、電源を ON にします。(電源が ON になると、POWER ランプが青色に点灯します)

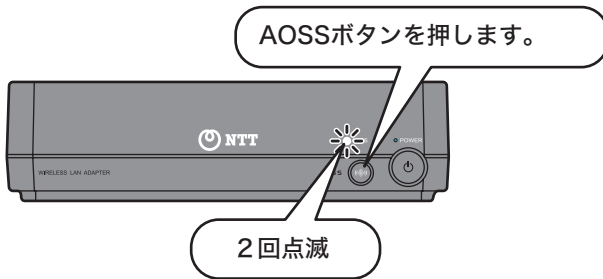


#### お知らせ

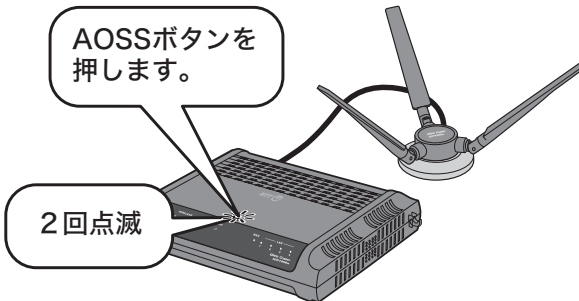
- POWER ランプが点灯しない場合は、再度 POWER ボタンを押してください。
- 電源を ON にし、本商品が完全に起動するまで 40 秒程度かかります。以降の手順は、本商品が完全に起動してから行ってください。



- 3** AOSS ランプが青く2回点滅するまで AOSS ボタンを押し続けます。ランプが点滅したら、ボタンから手を放します。



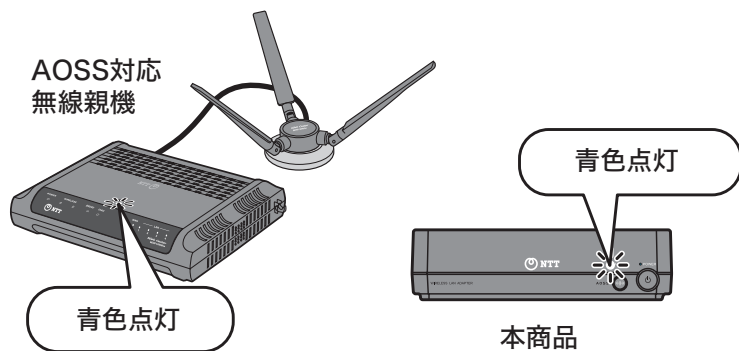
- 4** AOSS ランプが点滅するまで、無線親機の電源を入れた状態で AOSS ボタンを押し続けます。ランプが点滅したら、ボタンから手を放します。



### AOSS対応無線親機

- 5** 自動的に無線親機が検出され、接続されます。

6 本商品のAOSSランプと無線親機のAOSSランプが点灯したら、接続は完了です。



**お知らせ**

無線親機に正しく接続されなかった場合、AOSS ランプが 2 回点滅から点滅に変わります。その場合は、再度手順 3 から実行してください。

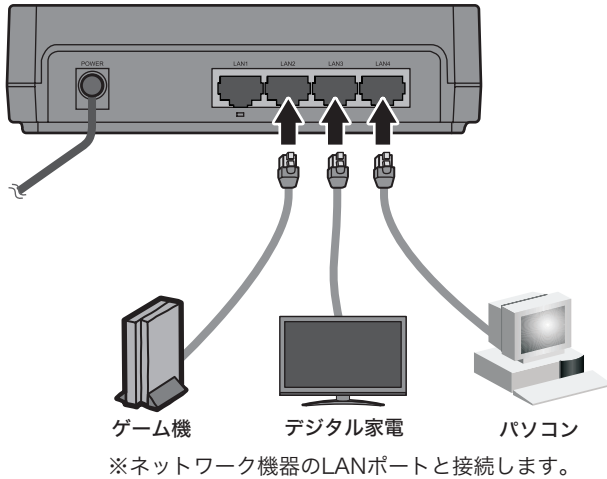
以上で無線親機との接続は完了です。

続いて「パソコン等との接続」(P33)を参照して、本商品にネットワーク機器を接続してください。

## パソコン等との接続

本商品と無線親機の接続が完了したら、以下の手順で本商品にネットワーク機器を接続します。

- 1 デジタル家電やゲーム機、パソコンなどを付属の LAN ケーブルで接続します。



- 2 手順 1 で接続した機器の電源を ON にします。  
(電源がすでに ON になっていた場合は、一度電源を OFF → ON にしてください)

以上でネットワーク機器との接続は完了です。

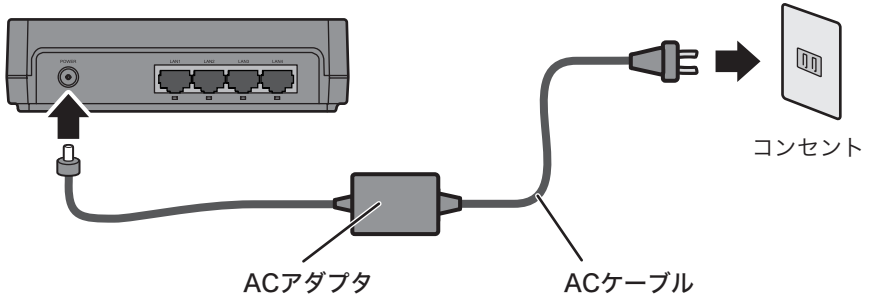
続いて「インターネットへの接続(接続確認)」(P61) を参照して、インターネットに接続できるか確認してください。

## 無線親機との接続（かんたん設定ファイル）

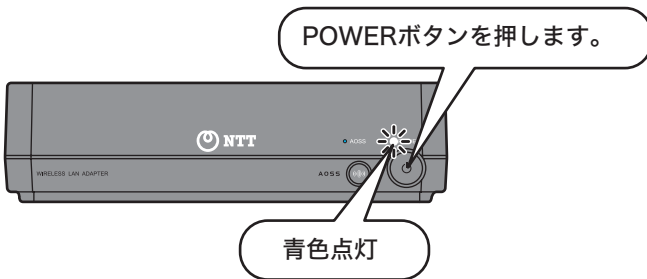
### 設定用パソコンとの接続

設定を行うために、最初に設定用パソコンと本商品を LAN ケーブルで接続します。以下の手順に従って接続を行ってください。

- 1 付属の AC アダプタと AC ケーブルを接続し、本商品とコンセントに接続します。



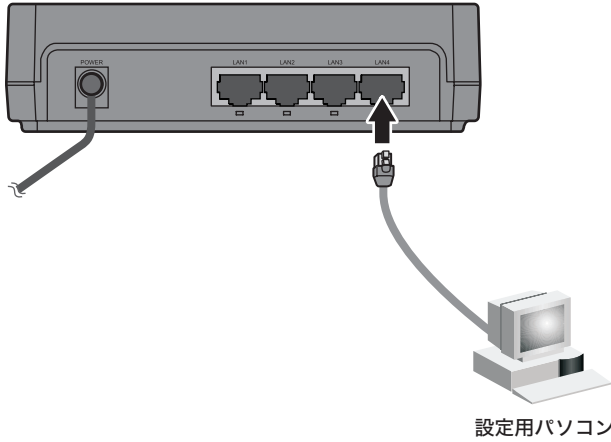
- 2 本商品前面の POWER ボタンをカチッと音がするまで押して、電源を ON にします。（電源が ON になると、POWER ランプが青色に点灯します）



#### お知らせ

- POWER ランプが点灯しない場合は、再度 POWER ボタンを押してください。
- 電源を ON にし、本商品が完全に起動するまで 40 秒程度かかります。以降の手順は、本商品が完全に起動してから行ってください。

### 3 設定用パソコンと本商品を付属の LAN ケーブルで接続します。



以上で設定用パソコンと本商品の接続は完了です。  
続いて「設定用パソコンへの IP アドレスの割り当て」(P36) を参照して、設定用パソコンに IP アドレスを設定してください。

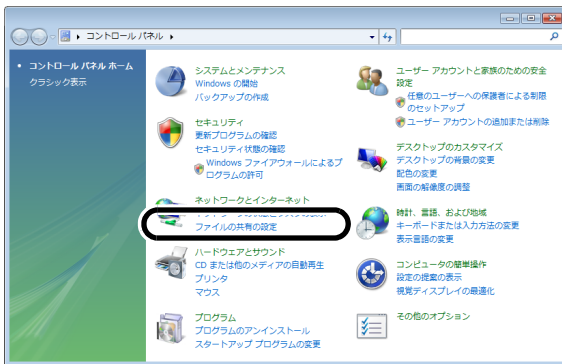
## 設定用パソコンへの IP アドレスの割り当て

本商品の設定画面にアクセスできるように、設定パソコンの IP アドレスを以下の手順で設定します。手順は OS によって異なりますので、以下を参照して設定を行ってください。

- Windows Vista をお使いの場合 (P36)
- Windows XP/2000 をお使いの場合 (P39)
- Mac OS X をお使いの場合 (P41)

### Windows Vista をお使いの場合

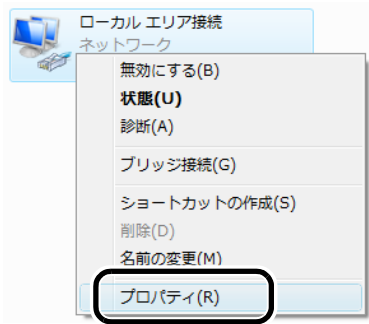
- 1 [スタート]-[コントロールパネル]の順にクリックします。
- 2 「ファイルの共有の設定」をクリックします。



- 3 「ネットワーク接続の管理」をクリックします。



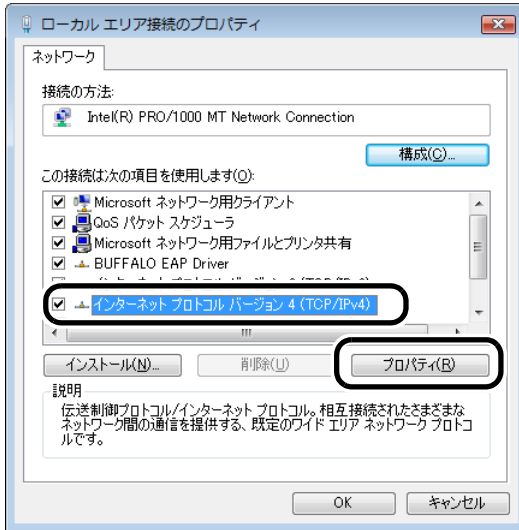
- 4 「ローカルエリア接続」アイコンを右クリックして、[プロパティ]をクリックします。



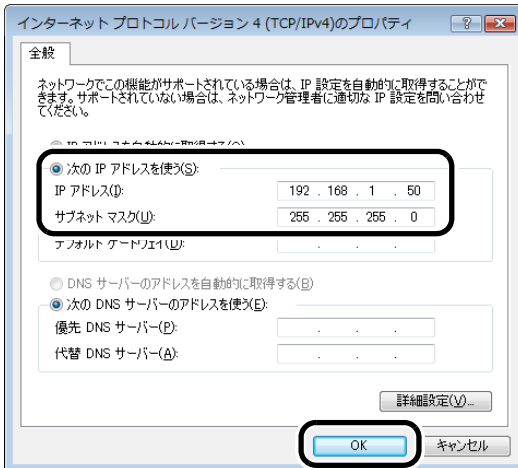
- 5 「続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行]をクリックします。



- 6 「インターネットプロトコルバージョン 4(TCP/IPv4)」を選択して、[プロパティ]をクリックします。



- 7 「次の IP アドレスを使う」を選択して、IP アドレス欄に設定用の IP アドレス(画面では例として「192.168.1.50」を使用)とサブネットマスク(画面では例として「255.255.255.0」)を入力して、[OK]をクリックします。

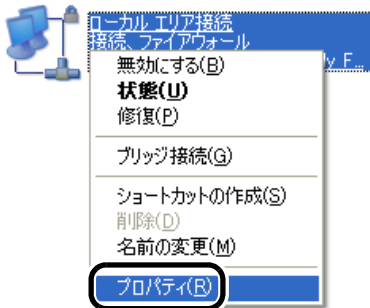


以上で設定用パソコンへの IP アドレスの割り当ては完了です。  
 続いて「かんたん設定ファイルによる無線親機との接続」(P43) を参照して、無線親機に接続してください。

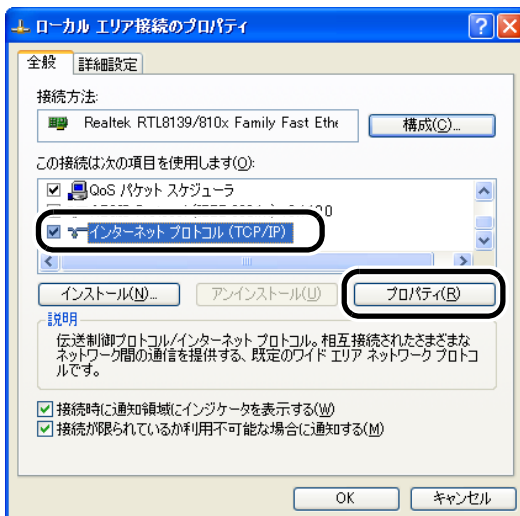


## Windows XP/2000 をお使いの場合

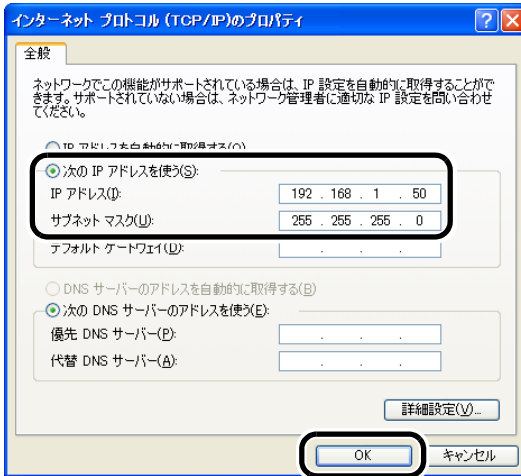
- 1 [スタート]－([設定])－[コントロールパネル]の順にクリックします。
- 2 Windows XP の場合は、[ネットワークとインターネット接続]－[ネットワーク接続]の順にクリックします。Windows 2000 の場合は、[ネットワークとダイヤルアップ接続]をダブルクリックします。
- 3 「ローカルエリア接続」アイコンを右クリックして、[プロパティ]をクリックします。



- 4 「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択して、[プロパティ]をクリックします。



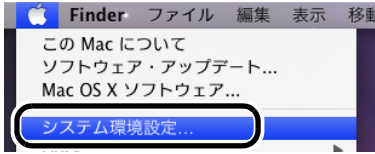
- 5 「次の IP アドレスを使う」を選択して、IP アドレス欄に設定用の IP アドレス(画面では例として「192.168.1.50」を使用)とサブネットマスク(画面では例として「255.255.255.0」)を入力して、[OK]をクリックします。



以上で設定用パソコンへの IP アドレスの割り当ては完了です。  
続いて「かんたん設定ファイルによる無線親機との接続」(P43) を参照して、無線親機に接続してください。

## Mac OS Xをお使いの場合

- 1 [アップルメニュー]—[システム環境設定]の順にクリックします。



- 2 「ネットワーク」をクリックします。



- 3 「Ethernet」をクリックします。





### お知らせ

- 上記は Mac OS X 10.5 の画面です。Mac OS X のバージョンによっては画面が異なることがあります。
- Mac OS X 10.4 の場合は、「内蔵 Ethernet」を選択して[設定]をクリックしてください。

- 4 構成で「手入力」を選択し、IP アドレス欄に設定用の IP アドレス(画面では例として「192.168.1.50」を使用)とサブネットマスク(画面では例として「255.255.255.0」)を入力して、[適用]をクリックします。



### お知らせ

- 上記は Mac OS X 10.5 の画面です。Mac OS X のバージョンによっては画面が異なることがあります。
- Mac OS X 10.4 の場合は、IPv4 の設定で「手入力」を選択し、IP アドレス欄に設定用の IP アドレス(例: 192.168.1.50)とサブネットマスク(例: 255.255.255.0)を入力して、[今すぐ適用]をクリックします。

以上で設定用パソコンへの IP アドレスの割り当ては完了です。  
続いて「かんたん設定ファイルによる無線親機との接続」(P43) を参照して、無線親機に接続してください。

## かんたん設定ファイルによる無線親機との接続

設定パソコンの IP アドレスを設定したら、本商品の設定画面にアクセスし、かんたん設定ファイルを読み込みます。かんたん設定ファイルの読み込みが完了すると、本商品が無線親機に接続されます。以下の手順で設定してください。



### お知らせ

接続先の無線親機の「かんたん設定ファイル」がない場合は、「無線親機との接続(AOSS)」(P30) または「無線親機との接続(手動接続)」(P47) を参照して接続を行ってください。

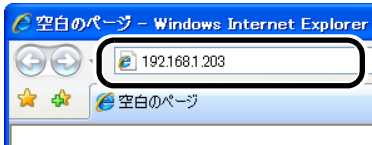
## 1 Internet Explorer (または Safari) を起動します。



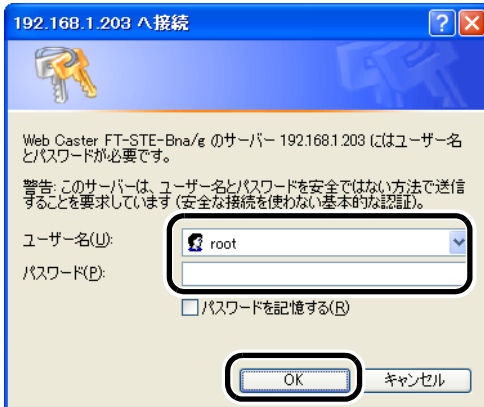
### ワンポイント


- Windows Vista/XP をお使いの場合は、[スタート]－[すべてのプログラム]－[Internet Explorer]の順にクリックします。
- Windows 2000 をお使いの場合は、[スタート]－[プログラム]－[Internet Explorer]の順にクリックします。
- Mac OS X をお使いの場合は、[Macintosh HD]－[アプリケーション]－[Safari]の順にクリックします。

## 2 アドレス欄に「192.168.1.203」を入力して、[Enter]キーを押します。

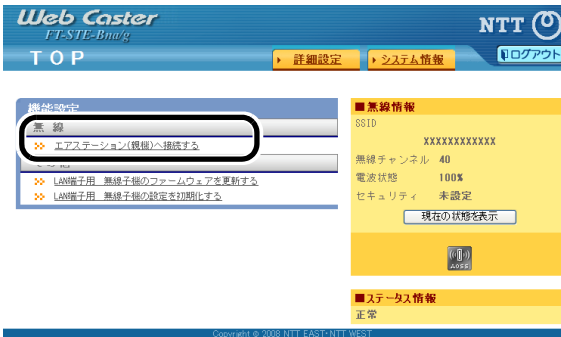


- 3 ユーザー名とパスワードの設定画面が表示されたら、ユーザー名に「root」(小文字)、パスワードを空欄にして[OK]をクリックします。

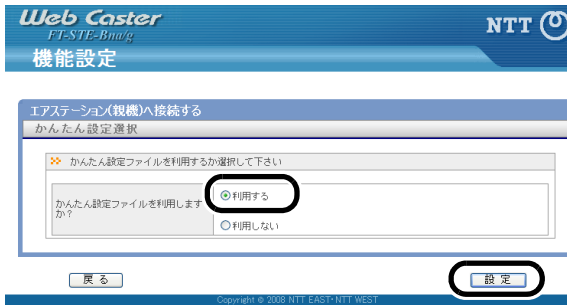


 **お知らせ**  
[OK]をクリックしたときに再度同じ画面が表示される場合は、もう一度この操作を行ってください。

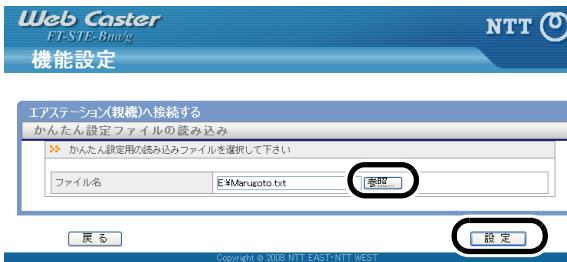
- 4 以下の画面が表示されたら、「無線親機に接続する」をクリックします。



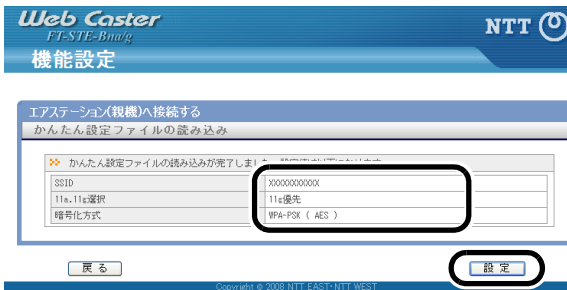
## 5 かんたん設定ファイルに「利用する」を選択し、[設定]をクリックします。



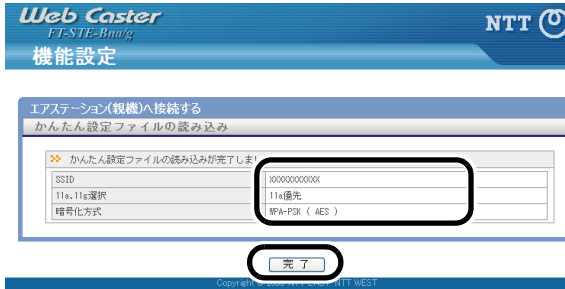
## 6 [参照]をクリックし、かんたん設定ファイルを選択して[設定]をクリックします。



## 7 設定される内容を確認し、[設定]をクリックします。



## 8 設定された内容を確認し、[完了]をクリックします。



以上で無線親機への接続は完了です。

続いて「設定用パソコンの IP アドレス設定の変更」(P46) を参照して、設定用パソコンの IP アドレス設定を元の設定に戻します。

## 設定用パソコンの IP アドレス設定の変更

無線親機との接続が完了したら、設定用パソコンの IP アドレス設定を元の設定に戻します。

1 「設定用パソコンへの IP アドレスの割り当て」(P36) を参照して、IP アドレスの設定画面を表示します。

2 Windows Vista/XP/2000 をお使いの場合は、「IP アドレスを自動的に取得する」と「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」を選択して、[OK]をクリックします。Mac OS Xをお使いの場合は、「DHCP サーバを使用」(または「DHCP サーバを参照」)を選択して[適用](または[今すぐ適用])をクリックします。

以上で設定は完了です。

続いて「インターネットへの接続(接続確認)」(P61) を参照して、インターネットに接続できるか確認してください。

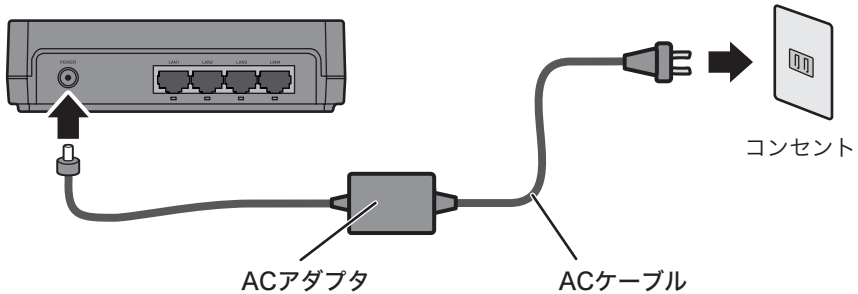


## 無線親機との接続（手動接続）

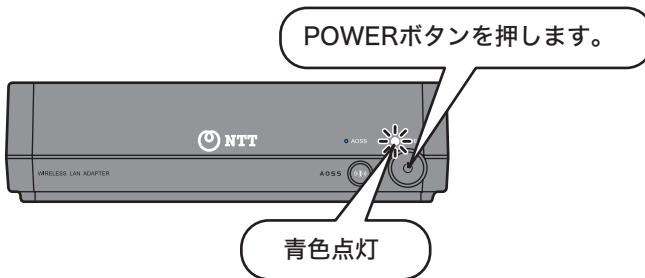
### 設定用パソコンとの接続

設定を行うために、最初に設定用パソコンと本商品を LAN ケーブルで接続します。以下の手順に従って接続を行ってください。

- 1 付属の AC アダプタと AC ケーブルを接続し、本商品とコンセントに接続します。



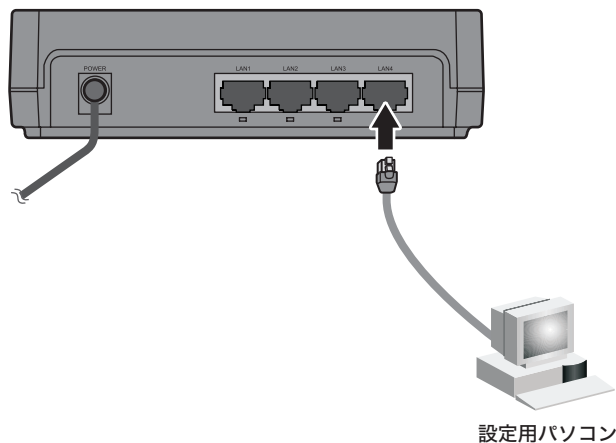
- 2 本商品前面の POWER ボタンをカチッと音がするまで押して、電源を ON にします。（電源が ON になると、POWER ランプが青色に点灯します）



#### お知らせ

- POWER ランプが点灯しない場合は、再度 POWER ボタンを押してください。
- 電源を ON にし、本商品が完全に起動するまで 40 秒程度かかります。以降の手順は、本商品が完全に起動してから行ってください。

### 3 設定用パソコンと本商品を付属の LAN ケーブルで接続します。



以上で設定用パソコンと本商品の接続は完了です。  
続いて「設定用パソコンへの IP アドレスの割り当て」(P49) を参照して、設定用パソコンに IP アドレスを設定してください。

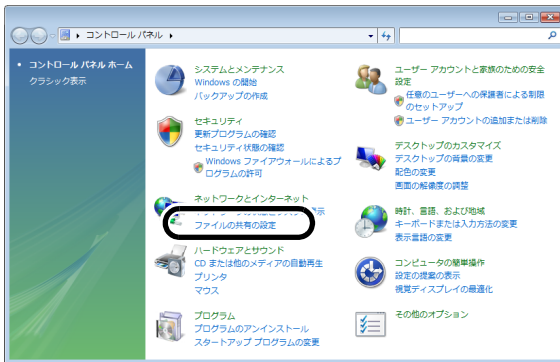
## 設定用パソコンへの IP アドレスの割り当て

本商品の設定画面にアクセスできるように、設定パソコンの IP アドレスを以下の手順で設定します。手順は OS によって異なりますので、以下を参照して設定を行ってください。

- Windows Vista をお使いの場合 (P49)
- Windows XP/2000 をお使いの場合 (P52)
- Mac OS X をお使いの場合 (P54)

### Windows Vista をお使いの場合

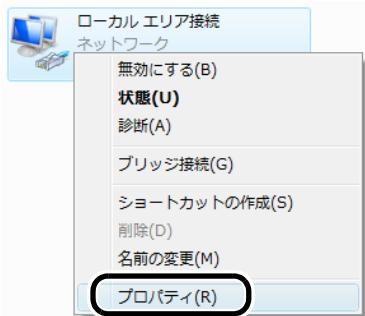
- 1 [スタート]—[コントロールパネル]の順にクリックします。
- 2 「ファイルの共有の設定」をクリックします。



3 「ネットワーク接続の管理」をクリックします。



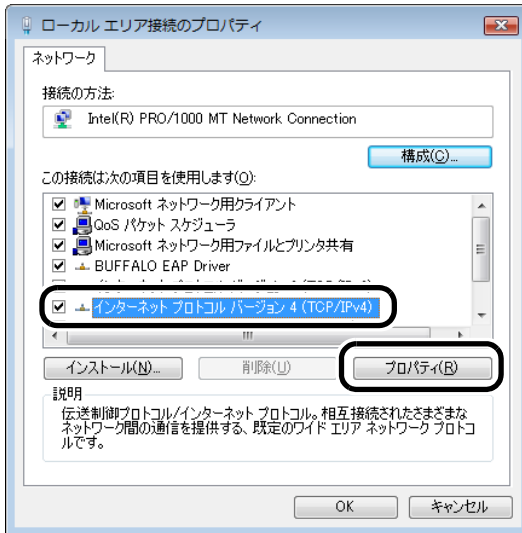
4 「ローカルエリア接続」アイコンを右クリックして、[プロパティ]をクリックします。



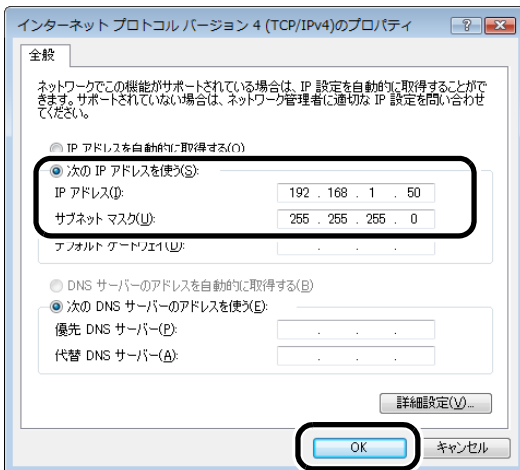
5 「続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行]をクリックします。



- 6 「インターネットプロトコルバージョン 4(TCP/IPv4)」を選択して、[プロパティ]をクリックします。



- 7 「次の IP アドレスを使う」を選択して、IP アドレス欄に設定用の IP アドレス(画面では例として「192.168.1.50」)とサブネットマスク(画面では例として「255.255.255.0」)を入力して、[OK]をクリックします。



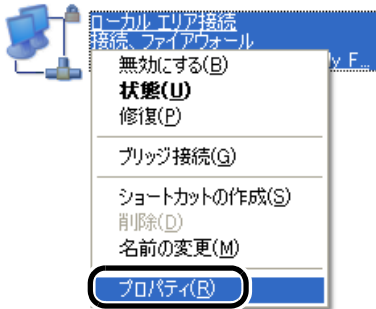
以上で設定用パソコンへの IP アドレスの割り当ては完了です。  
 続いて「検索による無線親機との接続」(P56)を参照して、無線親機に接続してください。

## Windows XP/2000 をお使いの場合

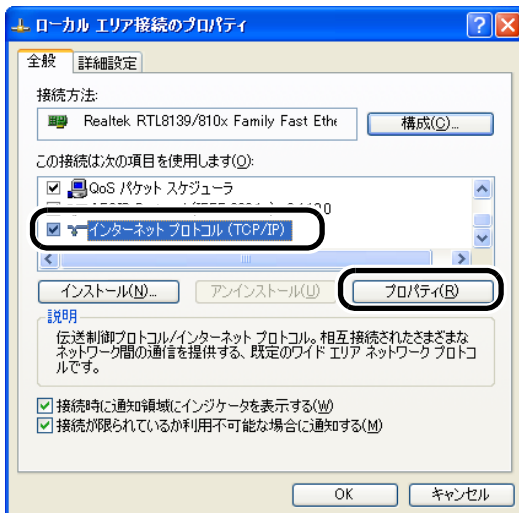
1 [スタート]－([設定])－[コントロールパネル]の順にクリックします。

2 Windows XP の場合は、[ネットワークとインターネット接続]－[ネットワーク接続]の順にクリックします。Windows 2000 の場合は、[ネットワークとダイヤルアップ接続]をダブルクリックします。

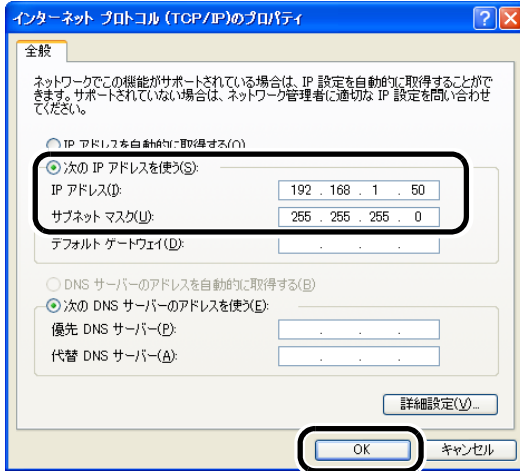
3 「ローカルエリア接続」アイコンを右クリックして、[プロパティ]をクリックします。



4 「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択して、[プロパティ]をクリックします。



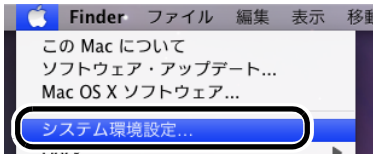
- 5 「次の IP アドレスを使う」を選択して、IP アドレス欄に設定用の IP アドレス(画面では例として「192.168.1.50」を使用)とサブネットマスク(画面では例として「255.255.255.0」)を入力して、[OK]をクリックします。



以上で設定用パソコンへの IP アドレスの割り当ては完了です。  
続いて「検索による無線親機との接続」(P56)を参照して、無線親機に接続してください。

## Mac OS Xをお使いの場合

1 [アップルメニュー]—[システム環境設定]の順にクリックします。



2 「ネットワーク」をクリックします。



3 「Ethernet」をクリックします。







### お知らせ

- 上記は Mac OS X 10.5 の画面です。Mac OS X のバージョンによっては画面が異なることがあります。
- Mac OS X 10.4 の場合は、「内蔵 Ethernet」を選択して[設定]をクリックしてください。

- 4 構成で「手入力」を選択し、IP アドレス欄に設定用の IP アドレス(画面では例として「192.168.1.50」を使用)とサブネットマスク(画面では例として「255.255.255.0」)を入力して、[適用]をクリックします。



### お知らせ

- 上記は Mac OS X 10.5 の画面です。Mac OS X のバージョンによっては画面が異なることがあります。
- Mac OS X 10.4 の場合は、IPv4 の設定で「手入力」を選択し、IP アドレス欄に設定用の IP アドレス(例:192.168.1.50)とサブネットマスク(例:255.255.255.0)を入力して、[今すぐ適用]をクリックします。


以上で設定用パソコンへの IP アドレスの割り当ては完了です。  
 続いて「検索による無線親機との接続」(P56) を参照して、無線親機に接続してください。

## 検索による無線親機との接続

設定パソコンのIPアドレスを設定したら、本商品の設定画面にアクセスし、接続先の無線親機を検索します。

検出された無線親機を選択し、暗号化キーを入力すると、本商品が無線親機に接続されます。以下の手順で設定してください。

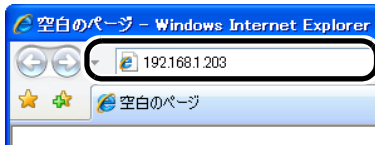
### 1 Internet Explorer(または Safari)を起動します。



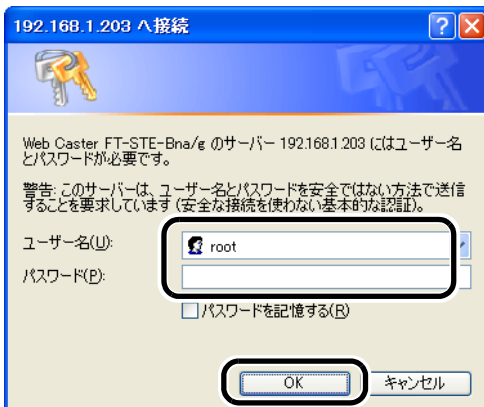
#### ワンポイント

- Windows Vista/XP をお使いの場合は、[スタート]—[すべてのプログラム]—[Internet Explorer]の順にクリックします。
- Windows 2000 をお使いの場合は、[スタート]—[プログラム]—[Internet Explorer]の順にクリックします。
- Mac OS X をお使いの場合は、[Macintosh HD]—[アプリケーション]—[Safari]の順にクリックします。

### 2 アドレス欄に「192.168.1.203」を入力して、[Enter]キーを押します。



### 3 ユーザー名とパスワードの設定画面が表示されたら、ユーザー名に「root」(小文字)、パスワードを空欄にして[OK]をクリックします。





## お知らせ

[OK]をクリックしたときに再度同じ画面が表示される場合は、もう一度この操作を行ってください。

#### 4 以下の画面が表示されたら、「無線親機に接続する」をクリックします。

Web Caster  
FT-STE-Bnwg  
NTT

TOP 詳細設定 システム情報 ログアウト

機能設定

- エアステーション(親機)へ接続する
- LAN端子用...無線子機のファームウェアを更新する
- LAN端子用...無線子機の設定を初期化する

無線情報

SSID XXXXXXXXXXXX

無線チャンネル 40

電波状態 100%

セキュリティ 未設定

現在の状態を表示

ステータス情報

正常

Copyright © 2008 NTT EAST・NTT WEST

#### 5 かんたん設定ファイルに「利用しない」を選択し、[設定]をクリックします。

Web Caster  
FT-STE-Bnwg  
NTT

機能設定

エアステーション(親機)へ接続する  
かんたん設定選択

かんたん設定ファイルを利用するか選択して下さい

かんたん設定ファイルを利用しますか?  
 利用する  
 利用しない

戻る 設定

Copyright © 2008 NTT EAST・NTT WEST

6 [検索]をクリックします。



7 接続先の無線親機を選択し、[選択]をクリックします。



- 8 接続先の無線親機に設定されている暗号化方式と暗号化キーを設定し、[設定]をクリックします。

- 9 「無線の暗号化設定を変更します」と表示されたら、[設定]をクリックします。

- 10 「設定が完了しました」と表示されたら、[設定完了]をクリックします。

## 第2章 無線親機との接続

以上で無線親機への接続は完了です。

続いて「設定用パソコンの IP アドレス設定の変更」(P60) を参照して、設定用パソコンの IP アドレス設定を元の設定に戻します。

### 設定用パソコンの IP アドレス設定の変更

無線親機との接続が完了したら、設定用パソコンの IP アドレス設定を元の設定に戻します。

- 1 「設定用パソコンへの IP アドレスの割り当て」(P49) を参照して、IP アドレスの設定画面を表示します。
- 2 Windows Vista/XP/2000 をお使いの場合は、「IP アドレスを自動的に取得する」と「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」を選択して、[OK]をクリックします。Mac OS Xをお使いの場合は、「DHCP サーバを使用」(または「DHCP サーバを参照」)を選択して、[適用](または[今すぐ適用])をクリックします。

以上で設定は完了です。

続いて「インターネットへの接続(接続確認)」(P61) を参照して、インターネットに接続できるか確認してください。

## インターネットへの接続（接続確認）

設定が完了したら、以下の手順でインターネットに接続できるか確認してください。

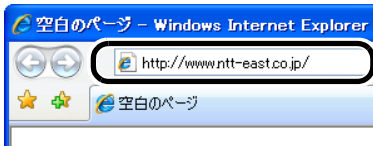
### 1 Internet Explorer(または Safari)を起動します。



#### ワンポイント

- Windows Vista/XP をお使いの場合は、[スタート]－[すべてのプログラム]－[Internet Explorer]の順にクリックします。
- Windows 2000 をお使いの場合は、[スタート]－[プログラム]－[Internet Explorer]の順にクリックします。
- Mac OS X をお使いの場合は、[Macintosh HD]－[アプリケーション]－[Safari]の順にクリックします。

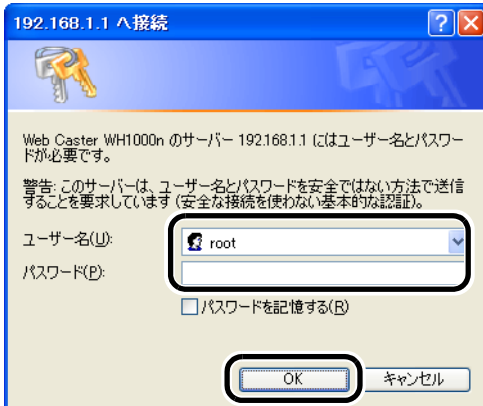
### 2 アドレス欄に「http://www.ntt-east.co.jp/」(NTT 東日本の場合)、または「http://www.ntt-west.co.jp/」(NTT 西日本の場合)と入力して[Enter]キーを押します。



#### ワンポイント

- この後、当社のホームページが表示された場合は、設定完了です。
- 無線親機に当社の Web Caster WH1000n をお使いの方で、当社のホームページが表示されずにユーザー名とパスワードの入力画面が表示された場合は、続いて手順3以降を行ってください。その他の無線親機をお使いの場合は、無線親機の取扱説明書を参照してください。

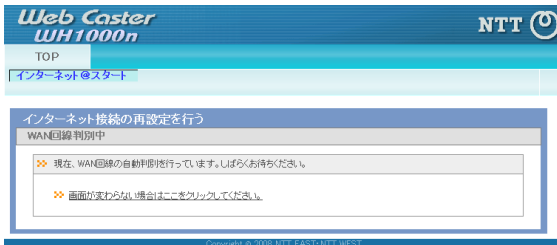
- 3 ユーザー名とパスワードの設定画面が表示されたら、ユーザー名に「root」（小文字）、パスワードを空欄にして[OK]をクリックします。



### お知らせ

[OK]をクリックしたときに再度同じ画面が表示される場合は、もう一度この操作を行ってください。

- 4 以下の画面が表示されたら、画面が切り替わるまでしばらく待ちます。

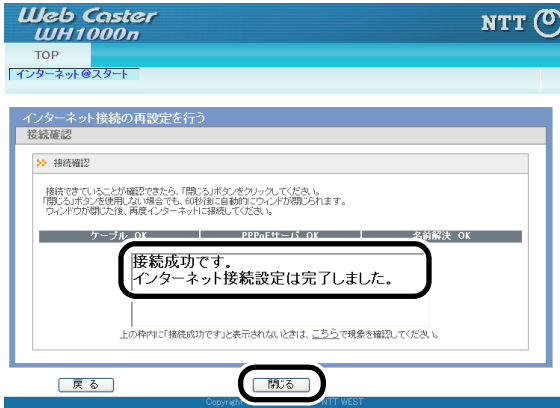




- 5 プロバイダの資料(プロバイダ登録通知書など)にしたがって、各項目を入力し、**[進む]**をクリックします。

- 6 本商品が接続設定を確認しますので、画面が切り替わるまでしばらく待ちます。

7 「接続成功です」という画面が表示されたら、[閉じる]をクリックします。

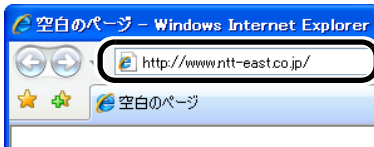


**ワンポイント**

「接続成功です」と表示されない場合は、画面の指示にしたがってください。

8 再度、Internet Explorer(または Safari)を起動します。

9 アドレス欄に「http://www.ntt-east.co.jp/」(NTT 東日本の場合)、または「http://www.ntt-west.co.jp/」(NTT 西日本の場合)と入力して[Enter]キーを押します。



10 当社のホームページが表示されることを確認します。

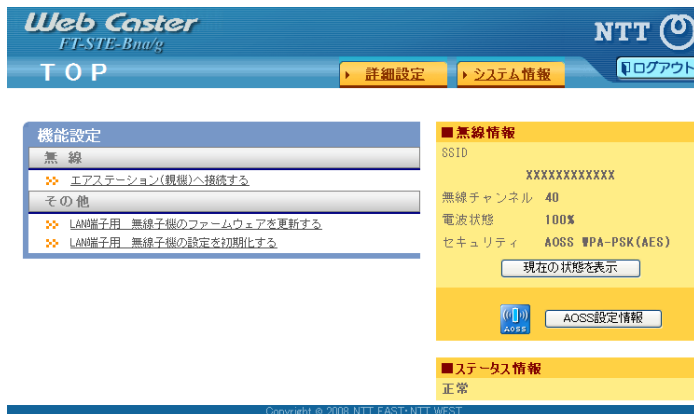
以上で接続は完了です。

## 3

## 設定画面の使いかた

## 設定画面とは

本商品の設定画面は、各種設定や機器診断を行う画面です。本商品の設定を変更するときや状態を確認したいときに使用します。



パラメータ	説明
機能設定	無線親機に接続したり、本商品のファームウェアの更新や初期化をかんたんに行うことができます。
詳細設定	クリックすると、本商品に関するすべての設定を手動で行うことができます。
システム情報	クリックすると、本商品のシステム情報が表示されます。
無線情報	現在の無線の設定が表示されます。
現在の状態を表示	クリックすると、現在表示されている画面が更新されます。
AOSS	クリックすると、AOSS 設定画面が表示されます。
AOSS 設定情報	クリックすると、AOSS 設定画面が表示されます。
ステータス情報	本商品の状態が表示されます。
ログアウト	本商品の設定画面からログアウトします。5分間通信がない場合、自動的にログアウトされます。

## 設定画面を表示する

### 設定用パソコンへの IP アドレスの割り当て

本商品の設定画面を表示するには、本商品に設定されている IP アドレスと同じネットワークアドレスになるように設定用パソコンのアドレスを変更する必要があります。以下の手順に従って、設定用パソコンの IP アドレスを変更してください。手順は OS によって異なります。

- ・Windows Vista をお使いの場合 (P66)
- ・Windows XP/2000 をお使いの場合 (P69)
- ・Mac OS X をお使いの場合 (P70)



#### お知らせ

- ・本商品の IP アドレスの出荷時設定は「192.168.1.203」です。
- ・本商品の IP アドレスを忘れてしまった場合は、設定初期化スイッチ (P22) を押して、設定を初期化してください。その場合、IP アドレス以外の値も出荷時設定に戻りますので、ご注意ください。

### Windows Vista をお使いの場合

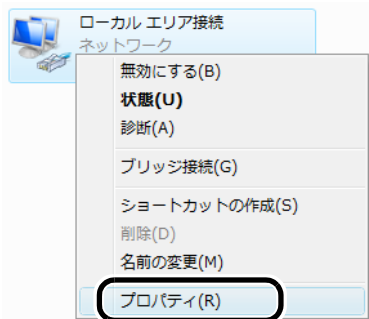
- 1 [スタート]—[コントロールパネル]の順にクリックします。
- 2 「ファイルの共有の設定」をクリックします。



### 3 「ネットワーク接続の管理」をクリックします。



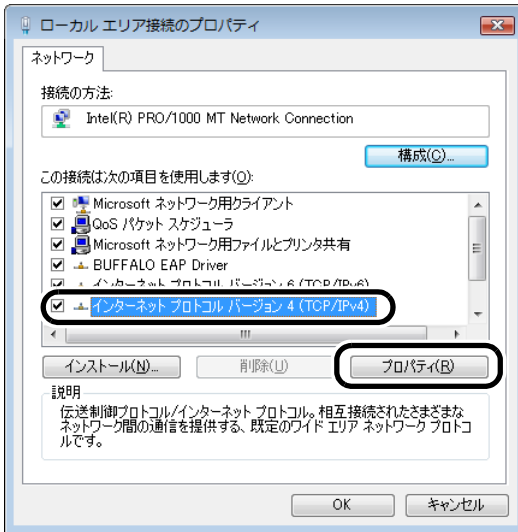
### 4 「ローカルエリア接続」アイコンを右クリックして、[プロパティ]をクリックします。



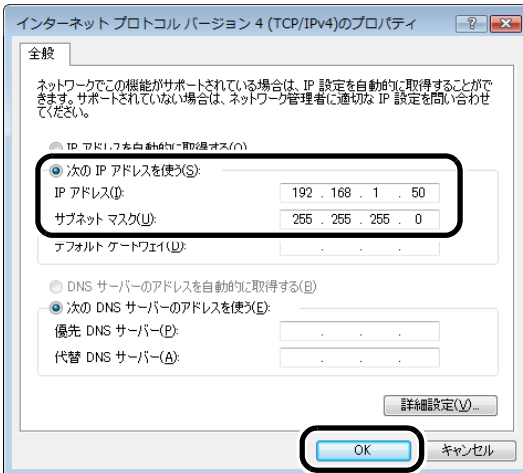
### 5 「続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行]をクリックします。



6 「インターネットプロトコルバージョン 4(TCP/IPv4)」を選択して、[プロパティ]をクリックします。



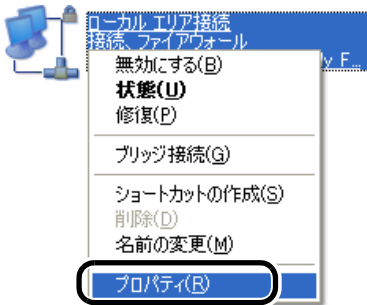
7 「次の IP アドレスを使う」を選択して、IP アドレス欄に設定用の IP アドレス(画面では例として「192.168.1.50」を使用)とサブネットマスク(画面では例として「255.255.255.0」)を入力して、[OK]をクリックします。



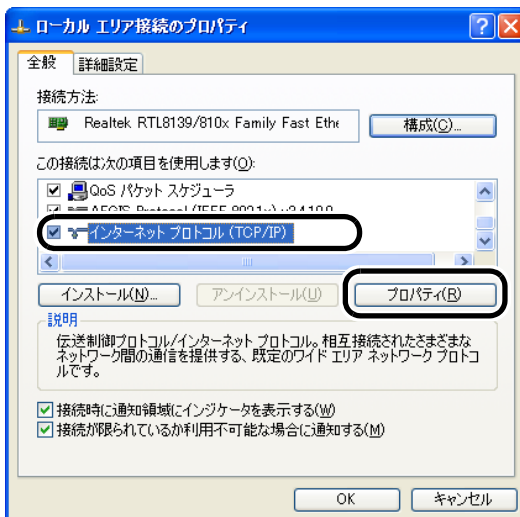
以上で設定用パソコンへの IP アドレスの割り当ては完了です。  
続いて「設定画面の表示」(P73)を参照して、設定画面を表示してください。

## Windows XP/2000 をお使いの場合

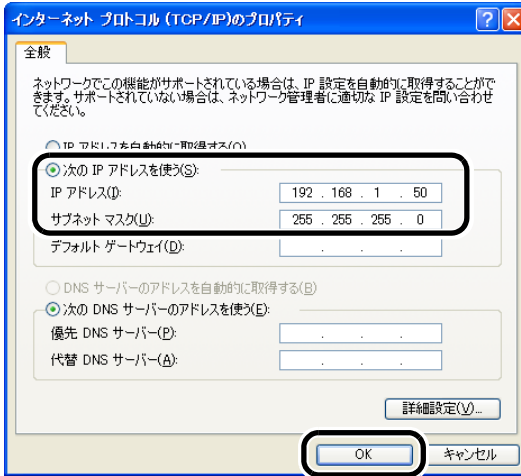
- 1 [スタート] - ([設定]) - [コントロールパネル] の順にクリックします。
- 2 Windows XP の場合は、[ネットワークとインターネット接続] - [ネットワーク接続] の順にクリックします。Windows 2000 の場合は、[ネットワークとダイヤルアップ接続] をダブルクリックします。
- 3 「ローカルエリア接続」アイコンを右クリックして、[プロパティ] をクリックします。



- 4 「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択して、[プロパティ] をクリックします。



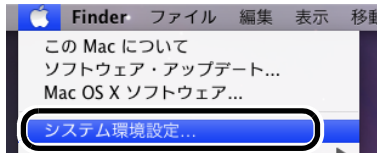
- 5 「次の IP アドレスを使う」を選択して、IP アドレス欄に設定用の IP アドレス(画面では例として「192.168.1.50」を使用)とサブネットマスク(画面では例として「255.255.255.0」)を入力して、[OK]をクリックします。



以上で設定用パソコンへの IP アドレスの割り当ては完了です。  
続いて「設定画面の表示」(P73) を参照して、設定画面を表示してください。

## Mac OS Xをお使いの場合

- 1 [アップルメニュー]—[システム環境設定]の順にクリックします。





## 2 「ネットワーク」をクリックします。



## 3 「Ethernet」をクリックします。



### お知らせ

- 上記は Mac OS X 10.5 の画面です。Mac OS X のバージョンによっては画面が異なることがあります。
- Mac OS X 10.4 の場合は、「内蔵 Ethernet」を選択して[設定]をクリックしてください。

- 4 構成で「手入力」を選択し、IP アドレス欄に設定用の IP アドレス(画面では例として「192.168.1.50」を使用)とサブネットマスク(画面では例として「255.255.255.0」)を入力して、[適用]をクリックします。



### お知らせ

- 上記は Mac OS X 10.5 の画面です。Mac OS X のバージョンによっては画面が異なることがあります。
- Mac OS X 10.4 の場合は、IPv4 の設定で「手入力」を選択し、IP アドレス欄に設定用の IP アドレス(例:192.168.1.50)と サブネットマスク(例:255.255.255.0)を入力して、[今すぐ適用]をクリックします。

以上で設定用パソコンへの IP アドレスの割り当ては完了です。  
続いて「設定画面の表示」(P73) を参照して、設定画面を表示してください。

# 設定画面の表示

設定用パソコンへ IP を割り当てたら、以下の手順で設定画面を表示します。

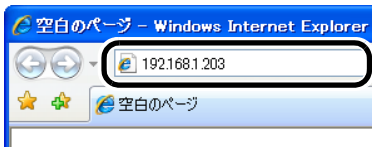
## 1 Internet Explorer(または Safari)を起動します。



### ワンポイント

- Windows Vista/XP をお使いの場合は、[スタート]－[すべてのプログラム]－[Internet Explorer]の順にクリックします。
- Windows 2000 をお使いの場合は、[スタート]－[プログラム]－[Internet Explorer]の順にクリックします。
- Mac OS Xをお使いの場合は、[Macintosh HD]－[アプリケーション]－[Safari]の順にクリックします。

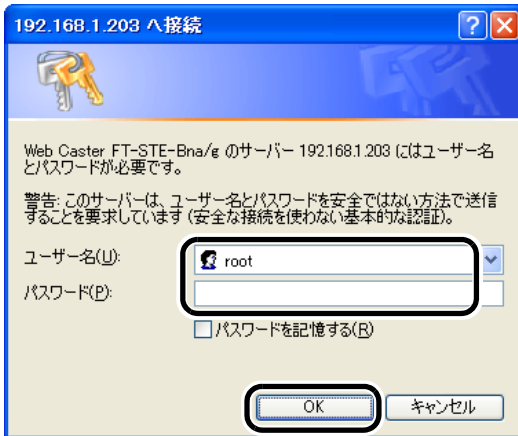
## 2 アドレス欄に本商品の IP アドレスを入力して、[Enter]キーを押します。



### ワンポイント

- 本商品の IP アドレスの出荷時設定は「192.168.1.203」です。
- 本商品の IP アドレスを変更した場合は、変更後の IP アドレスを入力してください。
- 設定した IP アドレスを忘れてしまった場合は、設定初期化スイッチ (P22) を押して、設定を初期化してください。その場合、IP アドレス以外の値も出荷時設定に戻りますので、ご注意ください。

- 3 ユーザー名とパスワードの設定画面が表示されたら、ユーザー名に「root」(小文字)、パスワードに本商品に設定したパスワードを入力して[OK]をクリックします。



ワンポイント

- ・本商品は、出荷時はパスワードが設定されていません。
- ・設定したパスワードを忘れてしまった場合は、設定初期化スイッチ(★★)を押して、設定を初期化してください。その場合、パスワード以外の値も出荷時設定に戻りますので、ご注意ください。

- 4 設定画面が表示されます。



## メニュー構成

設定画面のメニュー階層は、以下の通りです。各項目の説明は、それぞれのページを参照してください。

メイン画面	説明	ページ
アドレス設定		
本体アドレス	本商品の IP アドレスの設定を行う画面です。	P76
無線設定		
AOSS	AOSS の詳細な設定や状況を確認する画面です。	P77
無線基本	無線の基本的な設定を行う画面です。	P78
管理設定		
本体 / パスワード	本商品の名称や設定画面にログインするためのパスワードを設定する画面です。	P81
初期化 / 再起動	本商品を初期化したり、再起動するための画面です。	P82
ファームウェア更新	本商品のファームウェアを更新するための画面です。	P83
機器診断		
システム情報	本商品のシステム情報を確認する画面です。	P84
ログアウト		
クリックすると本商品の設定画面からログアウトします。		

## アドレス設定

### 本体アドレス設定

本商品の IP アドレスの設定を行う画面です。

パラメータ	説明
本体 IP アドレス	本商品の IP アドレスとサブネットマスクを設定します。 (出荷時設定:192.168.1.203 / 255.255.255.0)

## 無線設定

## AOSS

AOSS の詳細な設定や状況を確認する画面です。

The screenshot shows the 'AOSS(AirStation One-Touch Secure System)設定' page. On the left is a navigation menu with 'Web Caster' and 'FT-STE-Bmu@'. The main content area has a blue header with 'AOSS' and a status indicator. Below it are two buttons: one with a blue signal icon and 'AOSS接続を開始します' (Start connection), and another with a red 'X' over a signal icon and 'AOSS接続を終了し、AOSS接続情報を消去します' (End connection and delete information). There are also links for 'ヘルプ' (Help) and '設定' (Settings). The 'AOSS動作設定' section includes '暗号化レベル' (Encryption level) set to 'WPA-PSK(AES)' and a checked '本体側AOSSボタン' (Device-side AOSS button). The 'AOSS接続状況' section displays: SSID: XXXXXXXXXXXX, 無線チャンネル (Wireless channel): 40, 電波状態 (Signal status): 100%, and 接続情報 (Connection info): WPA1000s Ver. 3.0X, #XXXXXXXXXXXXXXXX, NTT. A '現在の情報を表示' (Show current information) button is at the bottom.

## パラメータ

## 説明



このボタンをクリックすると、AOSS 接続を開始します。  
(本体の AOSS ボタンを押したときと同じ動作となります)



※ AOSS 接続時のみ

このボタンをクリックすると、AOSS 接続が解除されます。  
(その際、SSID や暗号化キーも AOSS を使用する前の値に戻ります)

暗号化レベル

本商品が AOSS 設定によって動作しているとき、現在の暗号化の種類が表示されます。

本体側 AOSS ボタン

AOSS ボタンが押された時に AOSS 設定を行うかどうかを指定します。  
(出荷時設定:使用する)

AOSS 接続状況

※ AOSS 接続時のみ

接続先の無線親機の SSID と無線チャンネル、電波状態、無線親機の名前が表示されます。  
(出荷時設定:表示なし)

## 無線基本

無線の基本的な設定を行う画面です。



パラメータ	説明
SSID	<p>接続先の無線親機の SSID を入力します。                      [検索]を押して、周囲にある無線親機を検索することもできます。                      (出荷時設定:空欄)</p>
無線通信に使用する MAC アドレス	<p>無線通信上で使用される MAC アドレスを選択します。                      ※ MAC アドレスによる無線アクセス管理を行っている環境では、設定を変更すると通信することができなくなります。                      (出荷時設定:本機のアドレス)</p>
a/g 切り替え設定	<p>無線親機と接続するときに使用するバンドを指定します。</p> <p><b>自動(11a 優先)</b>                      最初に 802.11a で接続を試み、接続できなければ 802.11g での接続を試みます。                      ※ 本設定は、AOSS で接続されているときのみ有効です。</p> <p><b>自動(11g 優先)</b>                      最初に 802.11g で接続を試み、接続できなければ 802.11a での接続を試みます。                      ※ 本設定は、AOSS で接続されているときのみ有効です。</p> <p><b>11a のみ</b>                      802.11a での接続を試みます。接続できなくても 802.11g は使用しません。</p> <p><b>11g のみ</b>                      802.11g での接続を試みます。接続できなくても 802.11a は使用しません。</p>



パラメータ	説明
送信出力	無線電波の出力を設定します。無線送信出力と電波の到達距離は、ほぼ比例するため、無線送信出力を低くした場合、到達距離も短くなります。 (出荷時設定:100%)
WMM	本商品が行う通信で、特定の通信にのみ優先順位を付けます。 (出荷時設定:使用する)
マルチキャスト変換要求	マルチキャスト制御機能に対応した無線親機に特定のマルチキャストデータ(ビデオ放送データなど)を、高速に転送させることができます。 (出荷時設定:使用する)
無線の認証	無線通信のデータ暗号化の種類を以下から選択します。 (出荷時設定:認証を行わない)
無線の暗号化	無線通信のデータ暗号化の種類を以下から選択します。 (出荷時設定:暗号化なし)
	<p><b>暗号化なし</b></p> <p>暗号化を行わずに通信します。通信内容が盗聴されますので 暗号化なしでのご使用は避けてください。 無線の認証で「認証を行わない」を選択した場合のみ使用可能です。</p>
	<p><b>WEP</b></p> <p>WEP 暗号化を使用します。一般的な暗号化方式です。暗号化キーを使用して無線親機と通信します。 無線の認証で「認証を行わない」を選択した場合のみ使用可能です。</p>
	<p><b>TKIP</b></p> <p>暗号化の方式に TKIP(WEP をさらに強固にした方式)を使用します。事前共有キーを使用して無線親機と通信します。(通信速度は若干低下します。) 無線の認証で「WPA-PSK、WPA2-PSK」を選択した場合のみ使用可能です。</p>
	<p><b>AES</b></p> <p>暗号化の方式に AES(TKIP よりも強固な次世代暗号化方式)を使用します。事前共有キーを使用して無線親機と通信します。 無線の認証で「WPA-PSK、WPA2-PSK」を選択した場合のみ使用可能です。</p>
<p>WPA-PSK (事前共有キー) ※無線の認証で WPA-PSK、 WPA2-PSK を選択した場合のみ</p>	<p>無線機器との認証で使用する事前共有キーを入力します。</p> <p>※ 事前共有キーは、文字列入力の場合、半角英数字(大文字 / 小文字の区別あり)を 8 ~ 63 文字で入力します。16 進数入力の場合、0 ~ 9 および a ~ f(大文字 / 小文字の区別なし)の 64 桁で入力します。</p>

パラメータ	説明
WEP 暗号化キー設定 ※無線の暗号化で WEP を選択した場合 のみ	無線を暗号化する暗号化キーを入力します。 ※ WEP 暗号化キーは、文字列入力の場合、半角英数字(大文字 / 小文字の区別あり)を 5 文字または 13 文字で入力します。16 進数入力の場合、0 ~ 9 および a ~ f(大文字 / 小文字の区別なし)の 10 桁または 26 桁で入力します。

## 管理設定

### 本体 / パスワード

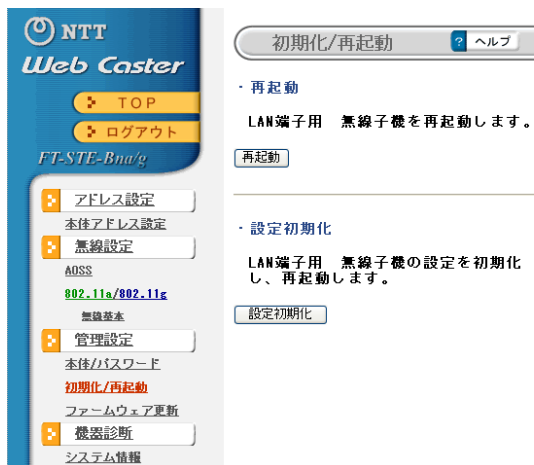
本商品の名称や設定画面にログインするためのパスワードを設定する画面です。

The screenshot shows the 'Body/Password Setting' page. The sidebar on the left includes 'NTT Web Caster' branding and navigation buttons for 'TOP', 'Logout', and various settings like 'Address Setting', 'Wireless Setting', 'Management Setting', and 'System Information'. The main content area has a title '本体/パスワード設定' and a 'ヘルプ' (Help) link. It contains three input fields: 'LAN端子用 無線子機名' (pre-filled with 'ECXXXXXXXXXXXX'), '管理ユーザ名' (pre-filled with 'root'), and '管理パスワード'. Below these are checkboxes for '無線LANからの設定' (checked) and '有線LANからの設定' (checked). A note states that settings are disabled during factory reset. A '設定' (Confirm) button is at the bottom.

パラメータ	説明
LAN 端子用 無線子機名	本商品の名称を設定します。(半角英数字と「-」で、32文字まで入力できます) (出荷時設定: “EC” + 本商品の MAC アドレス)
管理ユーザ名	本商品の設定画面にログインするときのユーザ名です。「root」以外に変更できません。 (出荷時設定: root)
管理パスワード	本商品の設定画面へログインするときのパスワードです。 (半角英数字と「_」で、8文字まで入力できます) (出荷時設定: 設定なし)
無線 LAN からの設定	無線 LAN からの本商品の設定を許可するかどうかを設定します。 (出荷時設定: 許可する)
有線 LAN からの設定	有線 LAN からの本商品の設定を許可するかどうかを設定します。 (出荷時設定: 許可する) ※ 無線側・有線側両方からの設定を禁止した場合、本商品の設定初期化スイッチ (P22) を押して出荷時に戻さない限り、設定状態を閲覧・変更することができなくなります。

## 初期化 / 再起動

本商品を初期化したり、再起動するための画面です。



パラメータ	説明
再起動	クリックすると、本商品が再起動します。
設定初期化	クリックすると、本商品の設定が初期化され、再起動します。

# ファームウェア更新

本商品のファームウェアを更新するための画面です。

NTT  
Web Caster

TOP  
ログアウト

FT-SITE-Bna/g

アドレス設定  
本体アドレス設定

無線設定  
AGSS  
802.11a/802.11g  
無線基本

管理設定  
本体パスワード  
初期化/再起動  
ファームウェア更新

機器診断  
システム情報

ファームウェア更新 ヘルプ

ファームウェア  
ファイル名  [参照...]  
更新実行

※ファームウェアファイルは下のリンクから取得できません。  
(インターネットにアクセスできる環境が必要です。)

[NII東日本用 ダウンロードサービス](#)  
[NII西日本用 ダウンロードサービス](#)

## パラメータ

## 説明

ファームウェアファイル名

[参照]でファームウェアファイルを指定し、[更新実行]をクリックするとファームウェアが更新されます。

## 機器診断

### システム情報

本商品のシステム情報を確認する画面です。

The screenshot shows the 'システム情報' (System Information) page. On the left is a navigation menu with options like 'アドレス設定', '無線設定', and 'システム情報'. The main content area displays the following information:

製品名	FT-STE-Bna/g Ver.X.X (Rk.Xk/Bk.Xk)		
LAN端子用 無線子機名	EC0000000000	IPアドレス取得方法	手動設定
アドレス	IPアドレス	192.168.1.203	
	サブネットマスク	255.255.255.0	
	無線LANに使用するMACアドレス	[マルチクライアント] ※2 20/40MHz自動	
無線	倍速モード	×2	
	SSID	000000000000	
	セキュリティ	WPA-PSK (AES)	
	無線チャンネル	40チャンネル	
	BSS-ID	XX:XX:XX:XX:XX:XX	
	電波状態	100% (300Mbps)	
	MACアドレス	XX:XX:XX:XX:XX:XX	

At the bottom of the main content area, there is a button labeled '現在の状態を表示' (Show current status).

#### パラメータ

#### 説明

製品名	本商品の製品名とファームウェアのバージョンが表示されます。
LAN 端子用 無線子機名	本商品の名称 (P81) が表示されます。
アドレス	本商品の IP アドレスの取得方法と IP アドレス、サブネットマスクが表示されます。
無線	無線に使用する MAC アドレス、倍速モード、SSID、セキュリティ、無線チャンネル、BSS-ID、電波状態、無線 MAC アドレスなどに関する情報が表示されます。

## 4

## 困ったときは

## 正常に通信できなくて困ったとき

現象	対処方法
電波の状態が悪い / 通信が途切れる / 通信速度が遅い	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 本商品と無線親機との間に障害物がある場合は、障害物を移動させるか、本商品の使用場所を変更してください。</li> <li>• 無線親機本体や無線親機のアンテナの向きを変更してください。</li> <li>• 周りに本商品と同じ周波数帯を使用する機器（コードレス電話や電子レンジなど）がある場合、混信し、通信が途切れることがあります。その場合は、無線親機のチャンネル設定を変更してください。チャンネルの変更方法については、無線親機の取扱説明書を参照してください。</li> </ul>
AOSS で無線親機と接続できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 接続先の無線親機が AOSS に対応しているか確認してください。</li> <li>• 本商品と無線親機を近づけてから、再度 AOSS で接続してください。</li> </ul>
無線親機と通信できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 本商品とパソコンの電源を OFF にし、本商品 → パソコンの順に電源を入れなおしてください。</li> <li>• SSID や暗号化の設定が間違っている可能性があります。2章「無線親機との接続（手動接続）」(P47) を参照して、再度無線親機に接続してください。</li> <li>• パソコンの IP アドレスやサブネットマスクの設定が間違っている可能性があります。正しい値を設定して、再度無線親機に接続してください。また、手動で IP アドレスやサブネットマスクを設定している場合は、「自動取得」に設定を変更して接続できるか確認してください。</li> </ul>

**本商品の設定画面が表示できなくて困ったとき**

現象	対処方法
本商品の設定画面にログインできない	<p>設定画面にログインするためのユーザー名やパスワードが正しいか確認してください。出荷時設定でお使いの場合、ユーザー名は「root」、パスワードは未設定です。</p> <p>パスワードを忘れてしまった場合は、設定初期化スイッチ (P22) を3秒以上押し、設定を初期化してください。 (初期化すると、パスワード以外の設定も出荷時設定に戻ります)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>• Internet Explorer (または Safari) のアドレス欄に本商品の IP アドレスを正しく入力してください。</li><li>• Internet Explorer (または Safari) がプロキシを使用しない設定になっているか確認してください。</li><li>• 設定を行う機器と本商品を LAN ケーブルで正しく接続してください。</li><li>• 「設定用パソコンへの IP アドレスの割り当て」 (P66) を参照して、設定を行う機器の IP アドレスを本商品の IP アドレスと同じネットワークアドレスになるように設定してください。</li></ul>



## その他の設定で困ったとき

現象	対処方法
POWER ランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• AC アダプタが正しくコンセントに接続されているか確認してください。また、AC アダプタがコンセントに確実に接続されているか確認してください。</li> <li>• POWER ボタンを押して、電源を ON にしてください。</li> </ul>
POWER ランプが赤色点滅する	<p>POWER ランプの点滅回数によって本商品の状態を示します。詳細は、「各部の名称とはたらき」(P21) を参照してください。</p> <p>なお、POWER ランプは、本商品の電源投入時やファームウェア更新時にもしばらく赤色点滅します。電源投入後、5分以上たっても赤色点滅が続く場合は、いったん電源を OFF にして、しばらくしてから再度電源を ON にしてください。</p> <p>再び POWER ランプが赤色点滅する場合は、故障受付(本書裏表紙参照)にご連絡ください。</p>
AOSS ランプが連続点滅する	<p>AOSS 接続に失敗すると、AOSS ランプが連続点滅します。その場合は、再度 AOSS ボタンを約 3 秒間押し続けると、AOSS 設定を行うことができます。</p> <p>(本商品に暗号化設定がされている状態で、無線親機に接続していない場合も AOSS ランプが連続点滅します)</p>
LAN ランプが点灯 / 点滅しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 本商品と接続機器に LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。</li> <li>• 本商品や接続機器の電源が ON になっているか確認してください。</li> </ul>

# MEMO

## 5

## 付録

## 製品仕様

無線 LAN インター フェース部	準拠規格	無線 LAN 標準プロトコル Draft IEEE802.11n、IEEE802.11a/IEEE802.11b/IEEE802.11g ARIB STD-T71 (IEEE802.11a) ARIB STD-T66 (IEEE802.11b/g) 小電力データ通信システム規格
	伝送方式	多入力多出力直交周波数分割多重変調 (MIMO-OFDM) 方式 直交周波数分割多重変調 (OFDM) 方式 直接拡散型スペクトラム拡散 (DS-SS) 方式 単信 (半二重)
	データ転送速度	<b>IEEE802.11n 20MHz Channel &lt;800nsGI&gt;</b> 13/26/39/52/78/104/117/130Mbps (mcs8-15) 6.5/13/19.5/26/39/52/58.5/65Mbps (mcs0-7) <b>IEEE802.11n 20MHz Channel &lt;400nsGI&gt;</b> 14.4/28.8/43.3/57.7/86.6/115.5/130.0/144.4Mbps (mcs8-15) 7.2/14.4/21.7/28.9/43.3/57.8/65.0/72.2Mbps (mcs0-7) <b>IEEE802.11n 40MHz Channel &lt;800nsGI&gt;</b> 27.0/54.0/81.0/108.0/162.0/216.0/243.0/270.0Mbps (mcs8-15) 13.5/27.0/40.5/54.0/81.0/108.0/121.5/135Mbps (mcs0-7) <b>IEEE802.11n 40MHz Channel &lt;400nsGI&gt;</b> 30.0/60.0/90.0/120.0/180.0/240.0/270.0/300.0Mbps (mcs8-15) 15.0/30.0/45.0/60.0/90.0/120.0/135.0/150.0Mbps (mcs0-7) <b>OFDM</b> 6/9/12/18/24/36/48/54Mbps <b>DS-SS、CCK</b> 1/2/5.5/11Mbps
	アクセス方式	インフラストラクチャモード
	送信周波数範囲 (中心周波数)	<b>IEEE802.11a</b> W52 36/40/44/48ch (5180 ~ 5240MHz) W53 52/56/60/64ch (5260 ~ 5320MHz) W56 100/104/108/112/116/120/124/128/ 132/136/140ch (5500 ~ 5700MHz) <b>IEEE802.11b/g</b> 1ch ~ 13ch (2412 ~ 2472MHz) ※ 基本的に携帯電話、コードレスホン、テレビ、ラジオ等とは混信しませんが、これらの機器が 2.4GHz 帯の無線を使用する場合は、混信が発生する可能性があります。

## 第5章 付録

有線 LAN インター フェース部	準拠規格	IEEE802.3u (10BASE-TX) IEEE802.3 (10BASE-T)
	データ転送速度	10/100Mbps (自動認識)
	データ伝送 モード	半二重 / 全二重 (自動認識)
	ポート	100BASE-TX/10BASE-T 兼用ポート X4 (AUTO-MDIX)
セキュリティ	WPA-PSK (TKIP/AES)、WPA2-PSK (TKIP/AES)、 WEP (128/64bit)	
消費電力	最大 約 9W	
消費電流	最大 約 0.7A	
動作環境	温度：5～40℃ 湿度：10～85% (結露なきこと)	
重量	280g (AC アダプタを含まず)	
外形寸法	140 (W) X 39 (H) X 140 (D) mm	

## ケーブル仕様

ケーブルタイプと仕様			
ケーブル	タイプ	最大長	コネクタ
10BASE-T	カテゴリ 3、4、5 UTP/STP	100m	RJ-45
100BASE-TX	カテゴリ 5 UTP/STP	100m	RJ-45

## ツイストペアケーブルとポート仕様

### STOP お問い合わせ

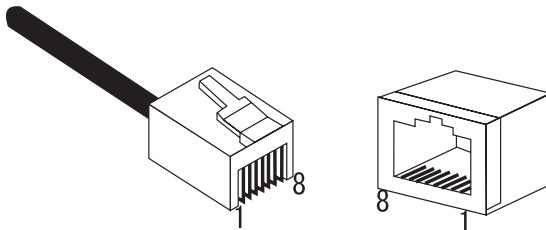
LANポートに、電話のモジュラケーブルを差し込まないでください。電話のモジュラケーブルを差し込むと、故障の原因となります。必ず、RJ-45 コネクタを装備し、規格に適合しているツイストペアケーブルを使用してください。

100BASE-TX/10BASE-T 接続の場合、2 対ツイストペアケーブルが必要です。2 種類の色でそれぞれのワイヤペアを識別します。たとえば、一方を赤、もう一方を白のストライプが入った赤にするなどです。さらに、ケーブルの両端に RJ-45 コネクタが必要です。



### お知らせ

ワイヤペアを決まった向きで RJ-45 コネクタに接続する必要があります。



## LAN ポート仕様

100BASE-TX/10BASE-T で使用されているケーブルでは、1 番ピンと 2 番ピンをデータ送信に使用し、3 番ピンと 6 番ピンをデータ受信に使用します。

本商品は全ポートで AUTO-MDIX に対応していますので、パソコンやハブとのあらゆるネットワーク接続にストレートケーブルを使用できます。

次の表に、100BASE-TX/10BASE-T MDI ポートと MDI-X ポートのピン割り当てを示します。

ピン番号	MDIX/MDI 信号	信号機能 (MDI/MDIX)
1	RD+/TD+	受信データ (+) / 送信データ (+)
2	RD-/TD-	受信データ (-) / 送信データ (-)
3	TD+/RD+	送信データ (+) / 受信データ (+)
4	(Not Use)	未使用
5	(Not Use)	未使用
6	TD-/RD-	送信データ (-) / 受信データ (-)
7	(Not Use)	未使用
8	(Not Use)	未使用

※ + と - は、各ワイヤペアを構成するワイヤの極性を表します。

## 初期設定一覧

機能	パラメータ	出荷時設定
本体アドレス設定	本体 IP アドレス	手動設定 IP アドレス : 192.168.1.203 サブネットマスク : 255.255.255.0
AOSS	本体側 AOSS ボタン	使用する
無線基本	SSID	なし
	無線通信に使用する MAC アドレス	本機のアドレス
	a/g 切り替え設定	自動 (11a 優先)
	WMM	使用する
	マルチキャスト変換要求	使用する
	無線の認証	認証を行わない
	無線の暗号化	暗号化なし
本体 / パスワード	LAN 端子用 無線子機名	EC + 本商品の LAN 側 MAC アドレス
	管理ユーザ名	root (変更不可)
	管理パスワード	なし
	無線 LAN からの設定	許可する
	有線 LAN からの設定	許可する

## 用語集

### AES

IEEE802.11i で策定されている次世代暗号化方式です。「WEP」脆弱性の原因は、採用している暗号方式(RC4 暗号)自体に解読手法が存在するためです。「TKIP」にて脆弱性の改善はされていますが、暗号方式自体を抜本的に見直したものが「AES」です。

### BSS-ID

無線 LAN におけるネットワークの識別子の一つで、48 ビットの数値で表記されます。通常は、ネットワーク内のアクセスポイントの MAC アドレスと同じものです。

### DHCP サーバ

DHCP サーバはネットワークに関連した情報(IP アドレス、ルータの IP アドレス、ドメイン名など)を管理します。DHCP クライアントが起動すると、自動的に IP アドレスなどの情報を割り振ります。DHCP サーバがネットワーク上に存在すると、ネットワーク上のパソコンや無線親機に、IP アドレスなどを手動で設定する必要がなくなります。

### MAC アドレス

ネットワーク機器ごとの固有の物理アドレスです。先頭からの 3bytes のベンダコード(メーカーの ID)と、残り 3bytes のユーザコードの 6bytes で構成されます。Ethernet ではこのアドレスを元にフレームの送受信を行います。

### SSID

無線機器と無線親機の通信時に混線しないために設定する ID です。無線機器が無線親機と通信するときは、同一の SSID を設定します。

### TKIP

無線のデータ暗号化方式である WPA に用いられている暗号化プロトコルです。従来の暗号化方式である「WEP」にあった同じ暗号化キーを使いづけるため発生する脆弱性を克服するため、キーを自動的に変更し、暗号化を行うように改良された暗号化プロトコルが「TKIP」です。定期的に使用する暗号化キーを変更するため、キーの解析が困難となり、より強固なセキュリティを持った無線 LAN を構築することが可能です。

### WEP

無線 LAN の規格である 802.11 に追加されたデータを暗号化する機能です。WEP(暗号化)キーに 64 ビット長のデータを使う方式と 128 ビット長のデータを使う方式の 2 つがあります。この WEP(暗号化)キーを元に送受信データを暗号化します。万一、第三者に電波を傍受されても、暗号化されたデータの解読は困難です。ビット数の値が大きいほど(64bit < 128bit)暗号が複雑化し、セキュリティ度が向上します。無線親機に WEP 設定を行なうと、同じ WEP キーを設定した無線機器からしか接続ができなくなります。



## WPA

無線 LAN の暗号化方式のひとつで、従来採用されてきた WEP の弱点を補強し、セキュリティ強度を向上させたものです。従来の SSID と WEP キーのセキュリティに加え、Pre-Shared Key (PSK) や、PPP Extensible Authentication Protocol (EAP) などを用いて認証を行い、無線親機から配布される暗号化キーで接続させます。また、認証によって配布された暗号化キーを一定時間で自動更新することで、安全性を向上させています。暗号化についても「TKIP」と呼ばれる暗号プロトコルを採用するなど改善が加えられています。

## WPA2

WPA が、セキュリティ標準規格「IEEE802.11i」に採用予定であった暗号化の一部から作成されているのに対して、WPA2 では正式に策定された「IEEE802.11i」に基づいて作成されています。従来の WPA では、暗号プロトコルに「TKIP」を採用していましたが、より強力な暗号化技術である「AES」をサポートすることでセキュリティ強度を従来より向上させています。

## グローバル IP アドレス

インターネットに直接接続でき、インターネット上では重複しない IP アドレスです。

## ゲートウェイ

ネットワークとネットワークを結ぶ機器・パソコン・ソフトウェアです。パケットが LAN の外に出て行くときに通過します。

## サブネットマスク

IP アドレスを、ネットワークアドレス番号とホストアドレス番号に分けるための値です。ルータがパケットを送受信するために用いられます。

## パケット

ネットワーク上を流れるデータの単位です。ヘッダ(宛先アドレスや送信元アドレス)と情報データ(実データ)から構成されます。

## プライベート IP アドレス

インターネットに直接接続せず、閉じたネットワーク内同士であれば、重複して自由に使用することができる IP アドレスです。プライベート IP アドレスには、次のような種類があります。

- クラス A : 10.xxx.xxx.xxx/255.0.0.0
- クラス B : 172.16.0.0 ~ 172.31.255.255/255.255.0.0
- クラス C : 192.168.xxx.xxx/255.255.255.0

## 保守サービスのご案内

### 保証について

保証期間(1年間)中の故障につきましては、「保証書」の記載に基づき当社が無償で修理いたしますので、「保証書」は大切に保管してください。(詳しくは、「保証書」の無料修理規定をご覧ください。)

### 保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。当社では、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしています。

<p><b>定額保守サービス</b></p>	<p>毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無料で修理を行うサービスです。</p>
<p><b>実費保守サービス</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 修理に要した費用をいただきます。(修理費として、お客様宅へお伺いするための費用および修理に要する技術的費用・部品代をいただきます。) (故障内容によっては、高額になる場合もありますのでご了承ください。)</li> <li>• 当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へお伺いするための費用は不要となります。</li> </ul>

## 設定内容一覧表

お客様が本商品に対して設定した内容をご記入ください。

機能	パラメータ	設定値
本体アドレス設定	本体 IP アドレス	
AOSS	本体側 AOSS ボタン	
無線基本	SSID	
	無線通信に使用する MAC アドレス	
	a/g 切り替え設定	
	WMM	
	マルチキャスト変換要求	
	無線の認証	
	無線の暗号化	
本体 / パスワード	LAN 端子用 無線子機名	
	管理ユーザ名	
	管理パスワード	
	無線 LAN からの設定	
	有線 LAN からの設定	

# 索引

# MEMO

# MEMO



この取扱説明書は森林資源保護のため、再生紙を使用しています。

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報やバージョンアップサービスなどを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことを推奨します。


#### 当社ホームページ：

[NTT東日本] <http://web116.jp/ced/>

[NTT西日本] <http://www.ntt-west.co.jp/kiki/>

本商品について、不明な点などがございましたら、以下にお問い合わせください。  
NTT東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

●本商品のお取り扱いに関するお問い合わせ

お問い合わせ先：  **0120-970413**（9:00～21:00）

携帯電話・PHS・050IP電話からご利用の場合

**03-5667-7100**（通話料金がかかります）

※年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

●故障に関するお問い合わせ


お問い合わせ先：  **0120-242751**（24時間 年中無休）

17:00～翌日9:00までは、録音にて受付しており順次ご対応いたします。

※故障修理などの対応時間は9:00～17:00です。

NTT西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

●本商品の取り扱いおよび故障に関するお問い合わせ

お問い合わせ先：  **0120-248995**

（携帯電話・PHSからも利用可能です。）

受付時間

・本商品のお取扱いに関するお問合せ：

9:00～21:00（年末年始12月29日～1月3日を除く）

・故障に関するお問合せ： 24時間（年中無休）※

故障修理対応時間は9:00～17:00です。

電話番号をお間違えにならないように、ご注意ください。

© 2008 NTTEAST・NTTWEST

本2974-1 (2008.8)

WBCFT-STE-BNAGトリセツ

35010436 ver.01

